

KCN

インターネット接続・メール設定

2010 年 1 月

目次

KCN-Netからのお知らせ	1
接続設定にあたって	2
LANアダプタの確認	5
Windows 7	6
WindowsVista	8
WindowsXP	10
Windows2000	12
接続ウィザードでの設定	15
WindowsXP	16
Windows2000	18
TCP/IPの設定	21
Windows	
Windows 7	22
WindowsVista	24
WindowsXP	27
Windows2000	29
Macintosh	
Mac OS 10.6、10.5	32
Mac OS 10.4	35
Mac OS 10.3	38
ブラウザの設定	41
Windows	
InternetExplorer 8の設定(Windows 7)	42
InternetExplorer 8, 7の設定(WindowsVista)	44
InternetExplorer 6, 5の設定	46
Macintosh	
Safariの設定(Mac OS X)	48

Windows

メールアカウントの接続をLANでの接続に変更する	50
--------------------------	----

Windowsメールの設定

初めて起動した場合	52
-----------	----

アカウントの追加方法	54
------------	----

OutlookExpress6, 5の設定

初めて起動した場合	57
-----------	----

アカウントの追加方法	59
------------	----

ユーザーの追加方法	62
-----------	----

Outlook2007の設定

初めて起動した場合	65
-----------	----

アカウントの追加方法	68
------------	----

Outlook2003の設定

初めて起動した場合	71
-----------	----

アカウントの追加方法	74
------------	----

Macintosh

Mail(Mac OS 10.6、10.5)の設定

初めて起動した場合	76
-----------	----

アカウントの追加方法	80
------------	----

Mail2(Mac OS 10.4)の設定

初めて起動した場合	84
-----------	----

アカウントの追加方法	87
------------	----

Mail1.3(Mac OS 10.3)の設定

初めて起動した場合	90
-----------	----

アカウントの追加方法	91
------------	----

KCN-Netは近鉄ケーブルネットワーク株式会社が運営するプロバイダー事業の総称です。

Microsoft、Windowsは米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標または商標です。

Internet Explorerは米国マイクロソフトコーポレーションは米国及びその他の国における登録商標です。

Appleは、米国Apple Computer, Inc.の登録商標です。

KCN-Netからのお知らせ

ご入会ありがとうございます。

本書は、KCN-Net用の設定マニュアルです。
接続を行う場合にご参照下さい。

■ご利用の前に

KCN-Netからの最新情報は以下に掲載されます。

ホームページ

<http://www.kcn.ne.jp/>

KCN-Net携帯電話対応ホームページ

<http://www.kcn.ne.jp/m/>



QRコード



■パスワードの管理について

KCN-Netのユーザー名で、そのまま世界中のサイトやネットワークにアクセスできるため、思わぬトラブルに巻き込まれる可能性があります。世界中からつながるインターネット上にアドレスを持っているという意識のもとに、ご自身のパスワードはご自身で責任を持って管理されるようお願いいたします。

■KCN-Netに関する各種問い合わせ先一覧、各種情報入手方法について

1. KCN-Netのホームページ

1-1.各種問い合わせ先 URL <http://www.kcn.jp/info/>

各種情報入手方法 URL <http://www.kcn.jp/notice/>

1-2.KCN-Net会員様宛電子メール

メールによってご連絡事項をお伝えします。

■各種手続きについて

KCN-Netホームページより、下記の各種手続きができます。

- ・オプションサービス(メールアカウントの追加・ウィルスチェックサービスの申込等)のお申込み
- ・ご登録情報の変更(住所変更・口座変更)
- ・ご利用プランの変更
- ・ご利用料金の確認

URL <http://www.kcn.jp/support/>

■質問先メールアドレス一覧

1.KCN-Net側の不具合に関する質問先 support@kcn.ne.jp

2.パスワードの紛失・解約、請求料金などに関する質問 info2@kcn.ne.jp

※よくある質問と回答は、FAQに掲載しておりますのでご覧ください。 <http://net.kcn.ne.jp/faq/>

〒630-0213 奈良県生駒市東生駒1-70-1 近鉄東生駒ビル3F

近鉄ケーブルネットワーク株式会社

TEL: 0120-333-892 24時間電話受付

0743-75-5357(月～土 9:00～17:30 日祝休)

FAX: 0743-75-2144

接続設定にあたって

■はじめに

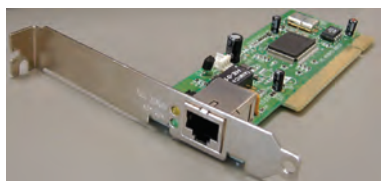
パソコンにLANポートがない場合は別途LANボードまたはLANカードが必要です(LANポートの有無がわからない場合はパソコンメーカーにお問い合わせ下さい)。

機器の接続の前にLANボードまたはLANカードの取り付けとドライバのインストールを行ってください。

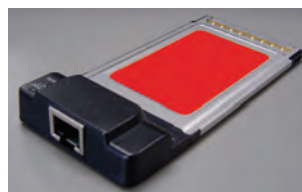
取り付け方法等は、ご購入いただいたLANボードまたはLANカードのマニュアルをご参照ください。

※自作PCの場合、LANポートを内蔵していてもドライバのインストールが必要な場合があります。

機器のマニュアルを参照し、ドライバのインストールを行ってください。



LANボード



LANカード

登録ご案内の用紙を手元にご用意ください。
メールの設定に必要です。

接続設定にあたって

接続設定を次の手順で行うことをおすすめします。

■ 設定手順

※KCN設置機器(ケーブルモデム、光端末装置、VDSLモデム等)と接続している機器(PC等)を変更する場合、KCN設置機器の再起動(電源OFF→ON)をしてください。

Windowsの場合

(新しくPCを購入、またはリカバリーをされたお客様)

- ① 5ページ～ LANアダプタの確認
- ② 15ページ～ 接続ウィザードでの設定
- (Windows 7、Windows Vistaの場合、項目②を省略し、③へ)
- ③ 21ページ～ TCP/IPの設定
- ④ 41ページ～ ブラウザの設定
- ⑤ 49ページ～ メールの設定

(ダイヤルアップから変更されたお客様)

- ① 5ページ～ LANアダプタの確認
 - ② 21ページ～ TCP/IPの設定
 - ③ 41ページ～ ブラウザの設定
 - ④ 50ページ～ メールアカウントの接続方法をLANでの接続に変更する
- KCN以外のプロバイダーを使用されていた場合
- ⑤ 49ページ～ メールの設定

(他のLANアダプタを使用したサービスから乗り換えのお客様)

- ① 21ページ～ TCP/IPの設定
- KCN以外のプロバイダーを使用されていた場合
- ② 41ページ～ ブラウザの設定
 - ③ 49ページ～ メールの設定

Macintoshの場合

- ① 32ページ～ TCP/IPの設定
- ② 48ページ～ ブラウザの設定
- ③ 76ページ～ メールの設定

LANアダプタの確認

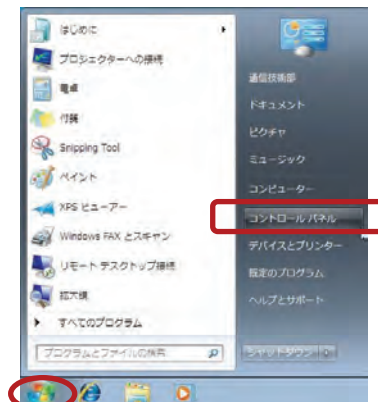
LANアダプタの確認(Windows7)

インターネット接続はLANアダプタ(パソコン内蔵LANインターフェイス、LANボード、LANカード)を使用します。お客様のコンピュータにLANアダプタが正常に取り付けられ、動作していないとインターネットに接続できません。

確認するには管理者権限を持つユーザーとしてWindowsにログオンする必要があります。

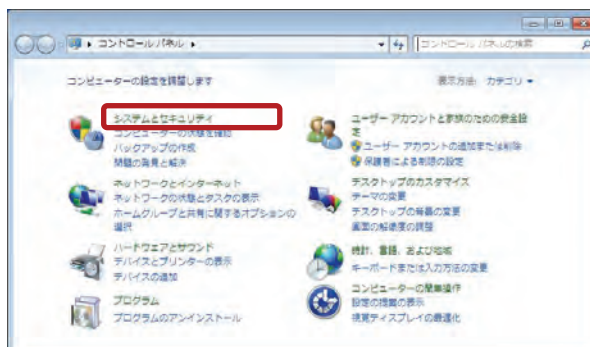
1.

【スタート】ボタンをクリックし、表示されるメニューより【コントロールパネル】を選択します。



2.

『コントロールパネル』の画面が表示されます。
【システムとセキュリティ】をクリックします。



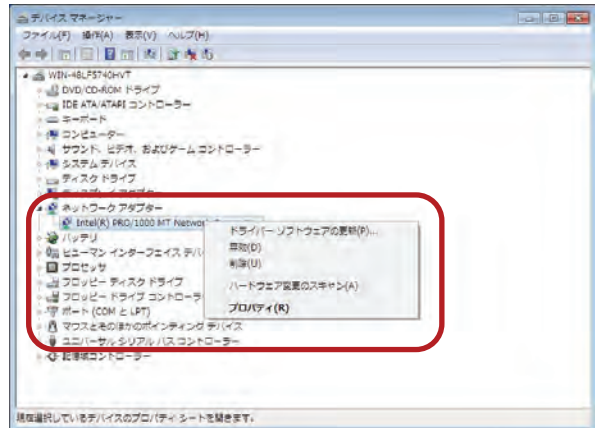
3.

『コントロールパネル』の画面が表示されます。
【システム】の中にある【デバイスマネージャー】をクリックします。



4.

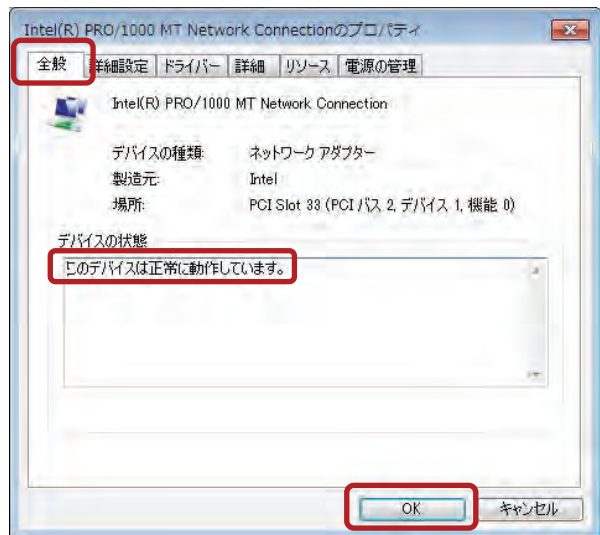
『デバイスマネージャー』の画面が表示されます。
一覧より【ネットワークアダプター】をダブルクリックします。
正常にLANアダプタが取り付けられていれば図のようにLANアダプタの名前(図ではIntel(R) PRO/1000 MT Network ...))が表示されます。
LANアダプタの名前は使用されているパソコン、LANアダプタにより異なります。
使用しているLANアダプタを右クリックし、【プロパティ(R)】を選択します。



5.

『<使用されているLANアダプタ>のプロパティ』の画面が表示されます。
【全般】タブを選択し、デバイスの状態が「このデバイスは正常に動作しています。」と表示されているか確認します。
それ以外のメッセージが表示されている場合、LANアダプタのインストールミスが考えられますので、LANアダプタの取扱説明書をご確認ください。
確認できたら、『<使用されているLANアダプタ>のプロパティ』の画面を【OK】で、『デバイスマネージャー』の画面を【×】で、順番に画面を閉じていきます。

以上で「LANアダプタの確認(Windows 7)」は終了です。



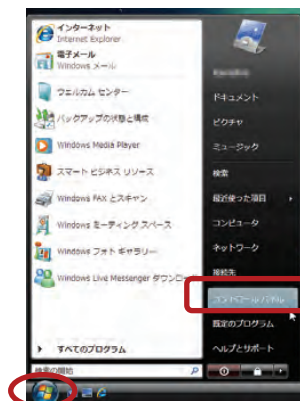
LANアダプタの確認(WindowsVista)

インターネット接続はLANアダプタ(パソコン内蔵LANインターフェイス、LANボード、LANカード)を使用します。お客様のコンピュータにLANアダプタが正常に取り付けられ、動作していないとインターネットに接続できません。

確認するには管理者権限を持つユーザーとしてWindowsにログオンする必要があります。

1.

【スタート】ボタンをクリックし、表示されるメニューより【コントロールパネル】を選択します。



2.

『コントロールパネル』の画面が表示されます。
【システムとメンテナンス】をクリックします。



3.

『システムとメンテナンス』の画面が表示されます。
【デバイスマネージャ】をクリックします。



–LANアダプタの確認(WindowsVista)–

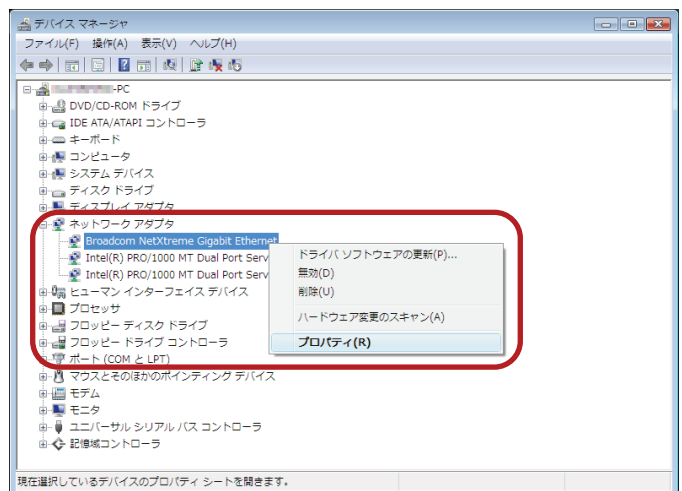
4.

『ユーザーアカウント制御』の画面が表示されます。
【続行(C)】をクリックします。



5.

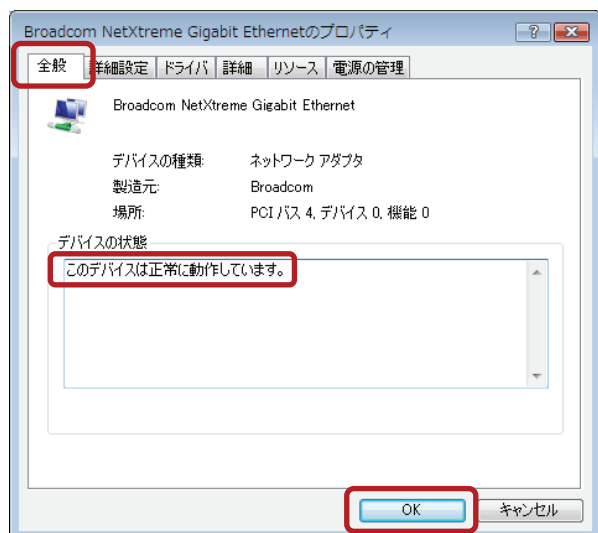
『デバイスマネージャ』の画面が表示されます。
一覧より【ネットワークアダプタ】をダブルクリックします。
正常にLANアダプタが取り付けられていれば図のようにLANアダプタの名前(図ではBroadcom NetXtreme Gigabit Ethernet)が表示されます。
LANアダプタの名前は使用されているパソコン、LANアダプタにより異なります。
使用しているLANアダプタを右クリックし、【プロパティ(R)】を選択します。



6.

『<使用されているLANアダプタ>のプロパティ』の画面が表示されます。
【全般】タブを選択し、デバイスの状態が「このデバイスは正常に動作しています。」と表示されているか確認します。
それ以外のメッセージが表示されている場合、LANアダプタのインストールミスが考えられますので、LANアダプタの取扱説明書をご確認ください。
確認できたら、『<使用されているLANアダプタ>のプロパティ』の画面を【OK】で、『デバイスマネージャ』の画面を【×】で、順番に画面を閉じていきます。

以上で「LANアダプタの確認(WindowsVista)」は終了です。



LANアダプタの確認(WindowsXP)

インターネット接続はLANアダプタ(パソコン内蔵LANインターフェイス、LANボード、LANカード)を使用します。お客様のコンピュータにLANアダプタが正常に取り付けられ、動作していないとインターネットに接続できません。

1.

【スタート】をクリックし、表示されるメニューより【コントロールパネル(C)】を選択します。



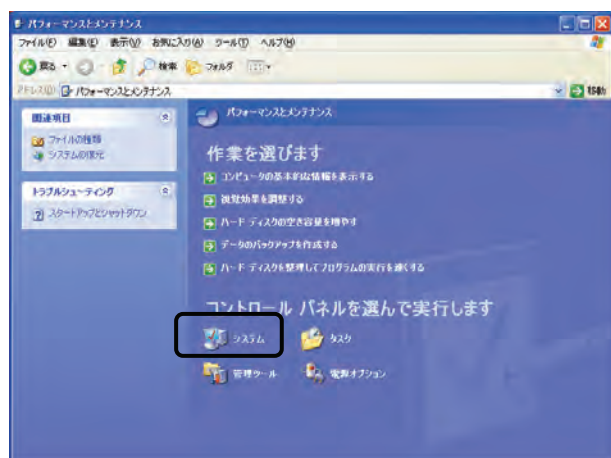
2.

『コントロールパネル』の画面が表示されます。
【パフォーマンスとメンテナンス】をクリックします。



3.

表示されるアイコンより【システム】をクリックします。

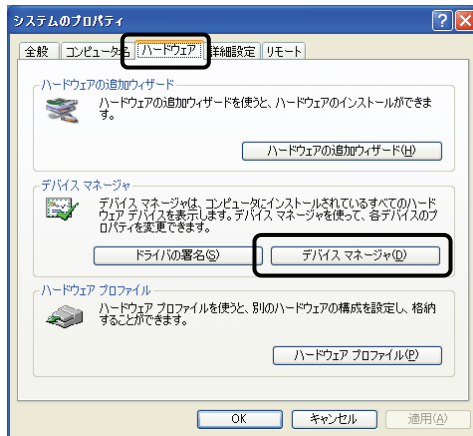


4.

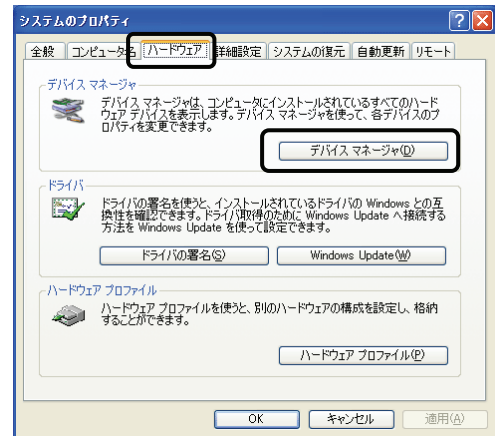
『システムのプロパティ』の画面が表示されます。

【ハードウェア】タブを選択し、表示される画面より【デバイスマネージャ(D)】(バージョンによりボタンの位置が異なります)をクリックします。

サービスパック1以前



サービスパック2



5.

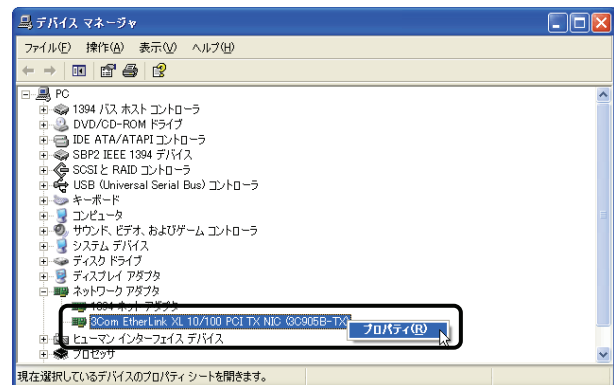
『デバイスマネージャ』の画面が表示されます。

一覧より【ネットワークアダプタ】をダブルクリックします。

正常にLANアダプタが取り付けられていれば図のようにLANアダプタの名前(図では3Com EtherLink XL 10/100 PCI TX NIC (3C905B-TX))が表示されます。LANアダプタの名前は、使用されているパソコン、LANアダプタにより異なります。

LANアダプタのアイコンに黄色い感叹号や赤いXのマークが付いている場合、正しく認識されていません。LANアダプタの取扱説明書を確認し、ドライバの再インストールを行って下さい。

使用しているLANアダプタを右クリックし、【プロパティ(R)】を選択します。



6.

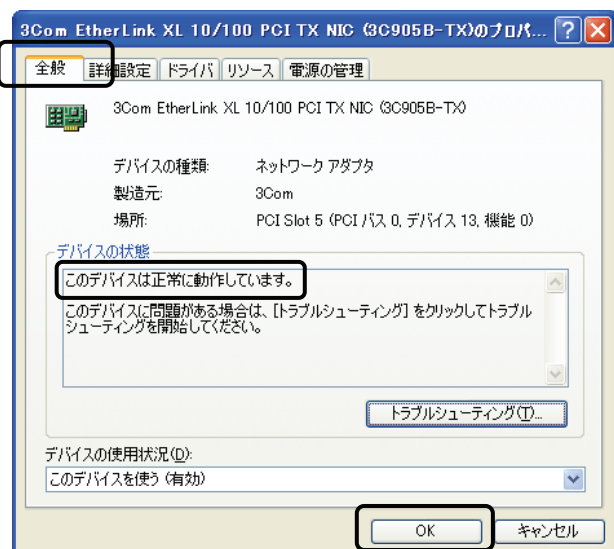
『<使用しているLANアダプタ>のプロパティ』の画面が表示されます。

【全般】タブを選択し、デバイスの状態が「このデバイスは正常に動作しています。」と表示されているか確認します。

それ以外のメッセージが表示されている場合、LANアダプタのインストールミスが考えられますので、LANアダプタの取扱説明書をご確認下さい。

確認できたら、『<使用しているLANアダプタ>のプロパティ』の画面を【OK】で、『デバイスマネージャ』の画面を【X】で、順番に画面を閉じていきます。

以上で「LANアダプタの確認(WindowsXP)」は終了です。

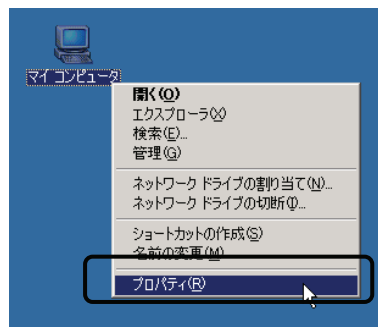


LANアダプタの確認 (Windows2000)

インターネット接続はLANアダプタ(パソコン内蔵LANインターフェイス、LANボード、LANカード)を使用します。お客様のコンピュータにLANアダプタが正常に取り付けられ、動作していないとインターネットに接続できません。

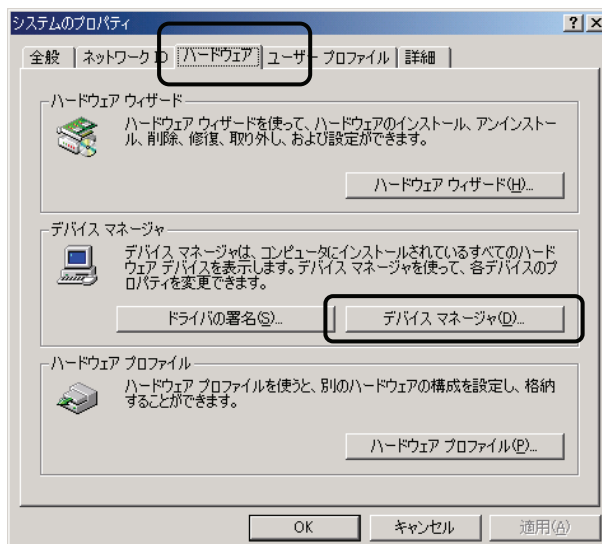
1.

デスクトップ上にある【マイ コンピュータ】を右クリックし、表示されるメニューから【プロパティ(R)】を選択します。



2.

『システムのプロパティ』の画面が表示されます。【ハードウェア】タブを選択し、【デバイスマネージャ(D)】をクリックします。



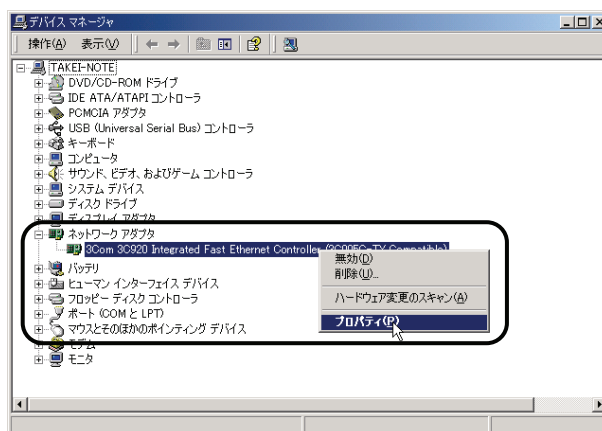
3.

『デバイスマネージャ』の画面が表示されます。一覧より【ネットワークアダプタ】をダブルクリックします。

正常にLANアダプタが取り付けられてあれば図のようにLANアダプタの名前(図では3Com EtherLink XL 10/100 PCI TX NIC (3C905B-TX))が表示されます。LANアダプタの名前は、使用されているパソコン、LANアダプタにより異なります。

LANアダプタのアイコンに黄色い感叹号(!)や赤いXのマークが付いている場合、正しく認識されていません。LANアダプタの取扱説明書を確認し、ドライバの再インストールを行って下さい。

使用しているLANアダプタを右クリックし、表示されるメニューより【プロパティ(P)】を選択します。



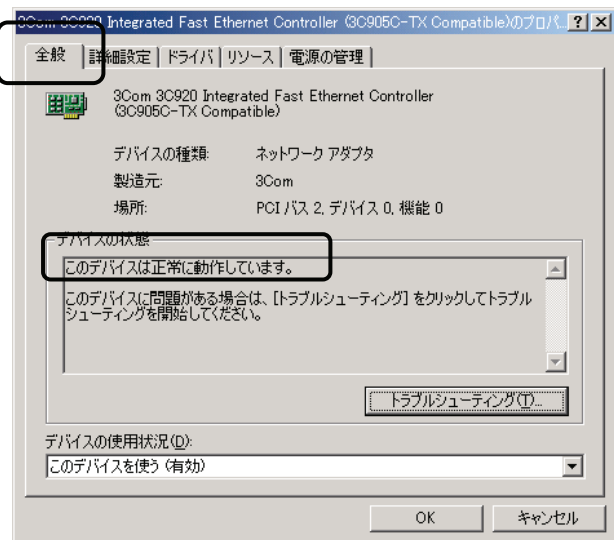
4.

『<使用しているLANアダプタ>のプロパティ』の画面が表示されます。

【全般】タブを選択し、デバイスの状態が「このデバイスは正常に動作しています。」と表示されているか確認します。

それ以外のメッセージが表示されている場合、LANアダプタのインストールミスが考えられますので、LANアダプタの取扱説明書をご確認下さい。

確認できたら、『<使用しているLANアダプタ>のプロパティ』の画面を【OK】で、次に『デバイスマネージャ』の画面を【X】で、最後に『システムのプロパティ』の画面を【OK】ボタンで閉じます。



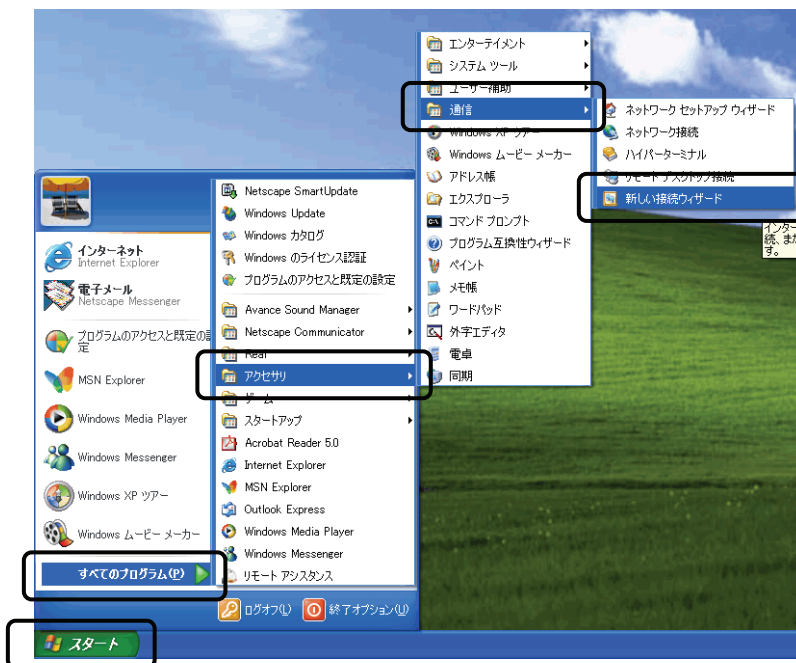
接続ウィザードでの設定

接続ウィザードでの設定(WindowsXP)

パソコンのリカバリー等であらためて設定をやり直す場合の接続設定方法です。

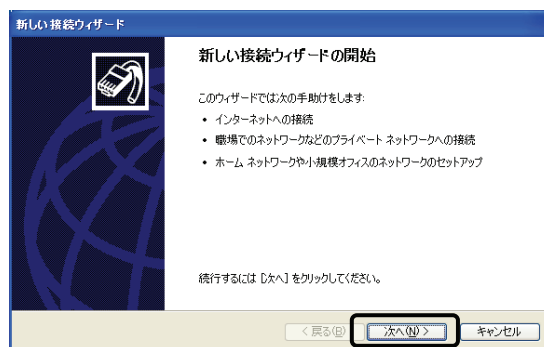
1.

【スタート】ボタンをクリックし、表示されるメニューから
【すべてのプログラム(P)】-【アクセサリ】-【通信】-【新しい接続ウィザード】
を選択します。



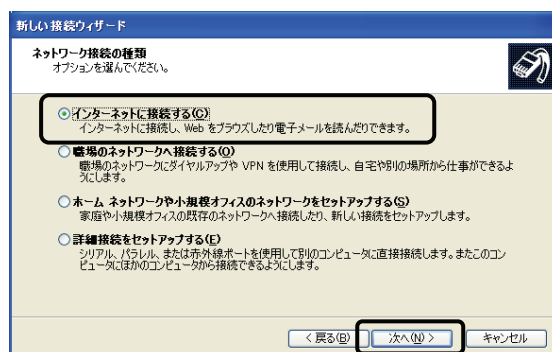
2.

『新しい接続ウィザードの開始』画面が表示されます。
【次へ(N)】をクリックします。



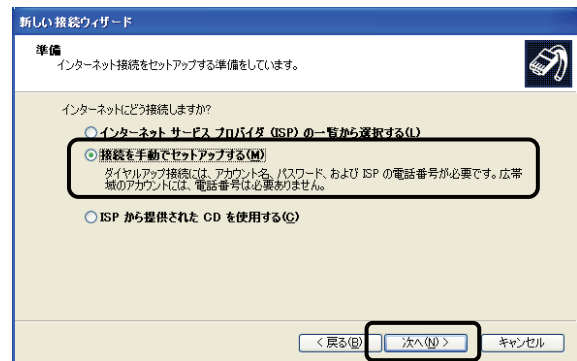
3.

『ネットワーク接続の種類』の画面が表示されます。
【インターネットに接続する(C)】を選択します。
【次へ(N)】をクリックします。



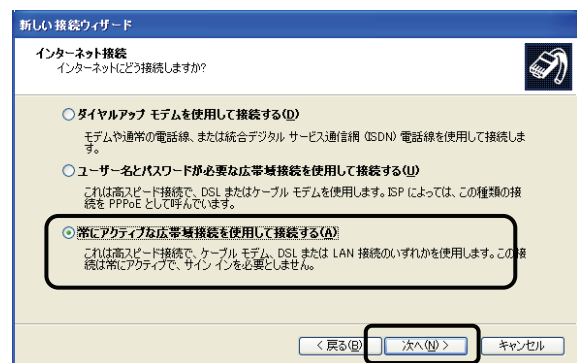
4.

『準備』の画面が表示されます。
【接続を手動でセットアップする(M)】を選択します。
【次へ(N)】をクリックします。



5.

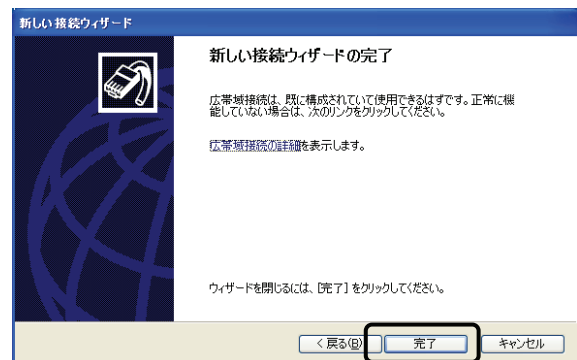
『インターネット接続』の画面が表示されます。
【常にアクティブな広帯域接続を使用して接続する(A)】を選択します。
【次へ(N)】をクリックします。



6.

『新しい接続ウィザードの完了』の画面が表示されます。
【完了】をクリックしてください。

以上で「WindowsXP 接続ウィザードでの設定」は終了です。



接続ウィザードでの設定(Windows2000)

パソコンのリカバリー等であらためて設定をやり直す場合の接続設定方法です。

1.

デスクトップ上にある【インターネットに接続】アイコンをダブルクリックします。



もしくは、【スタート】メニューから

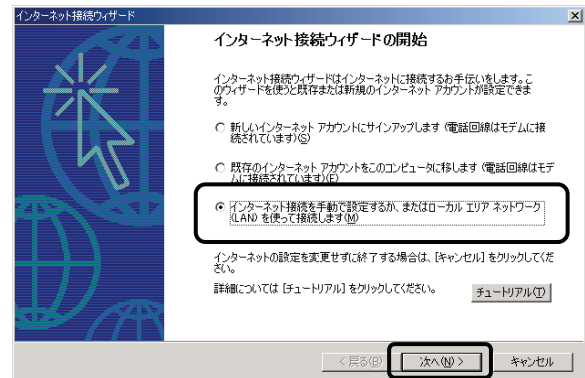
【プログラム】-【アクセサリ】-【通信】-【インターネット接続ウィザード】を選択します。

2.

『インターネット接続ウィザードの開始』の画面が表示されます。

【インターネット接続を手動で設定するか、またはローカルエリアネットワーク(LAN)を使って接続します(M)】を選択します。

【次へ(N)】をクリックします。

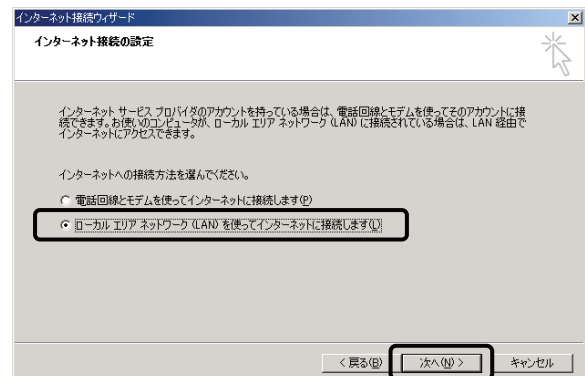


3.

『インターネット接続の設定』の画面が表示されます。

【ローカルエリアネットワーク(LAN)を使ってインターネットに接続します(L)】を選択します。

【次へ(N)】をクリックします。



4.

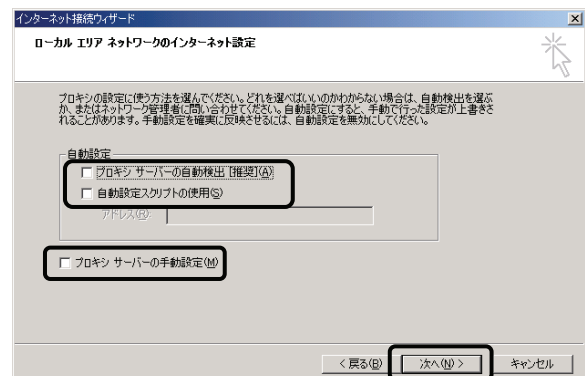
『ローカルエリアネットワークのインターネット設定』の画面が表示されます。

以下の3つの項目はすべてチェックなしにします。

【プロキシサーバーの自動検出(推奨)(A)】・・・チェックなし

【自動設定スクリプトの使用(S)】・・・チェックなし

【プロキシサーバーの手動設定(M)】・・・チェックなし
設定したら、【次へ(N)】をクリックします。



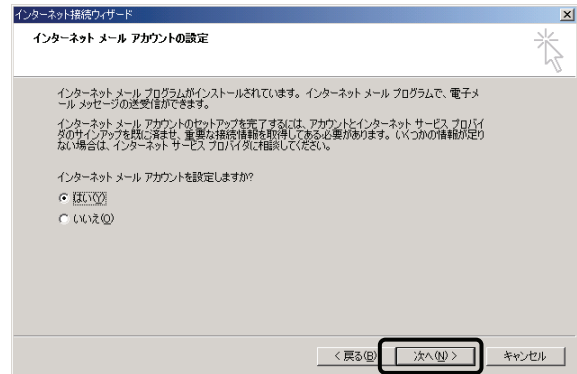
5.

『インターネットメールアカウントの設定』の画面が表示されます。

メールアカウントの設定をする場合は【はい(Y)】、しない場合は【いいえ(Q)】を選択します。

【次へ(N)】をクリックします。

【いいえ(Q)】を選択した場合は、項目10をご覧ください。



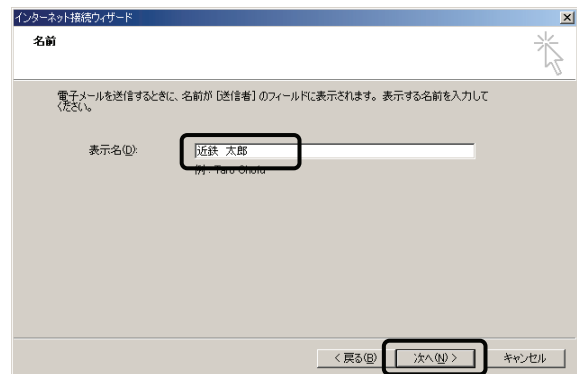
6.

『名前』の画面が表示されます。

【表示名(D)】欄に入力した名前はメールを送信した際に送信者として表示されます。

ここでは「近鉄 太郎」としてあります。

入力したら、【次へ(N)】をクリックします。



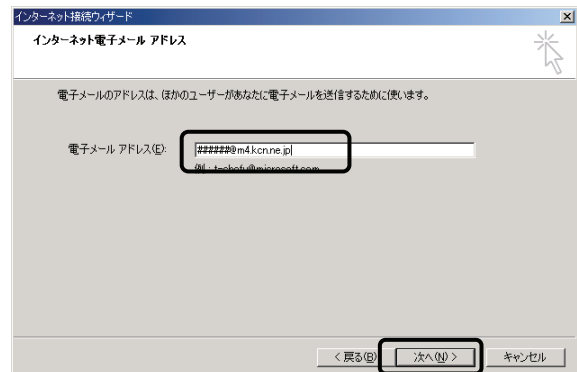
7.

『インターネット電子メールアドレス』の画面が表示されます。

【電子メールアドレス(E)】欄にお客様のメールアドレス(変更している場合はそのメールアドレス)を入力します。

ここでは「#####@m4.kcn.ne.jp」としてあります。

入力したら、【次へ(N)】をクリックします。



8.

『電子メールサーバー名』の画面が表示されます。

以下の項目を入力します。

【受信メールサーバーの種類(S)】・・・POP3

【受信メール(POP3、IMAPまたはHTTP)サーバー(I)】

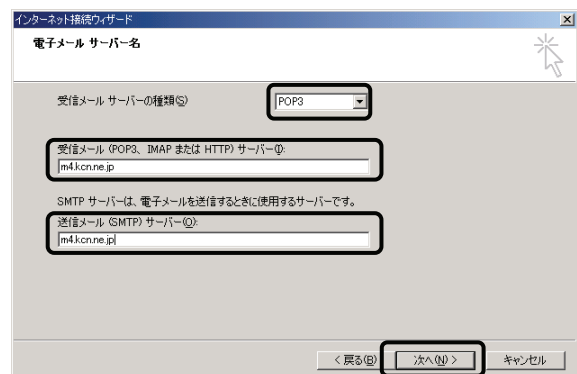
・・・登録ご案内記載の受信メールサーバー(POP3)名
(ここでは例として「m4.kcn.ne.jp」としてあります)

【送信メール(SMTP)サーバー(O)】

・・・登録ご案内記載の送信メールサーバー(SMTP)名
(ここでは例として「m4.kcn.ne.jp」としてあります)

メールサーバー名は、登録ご案内(薄紫色の用紙)にてご確認ください。

入力したら、【次へ(N)】をクリックします。



9.

『インターネットメールログオン』の画面が表示されます。
以下の項目を設定します。

【アカウント名(A)】

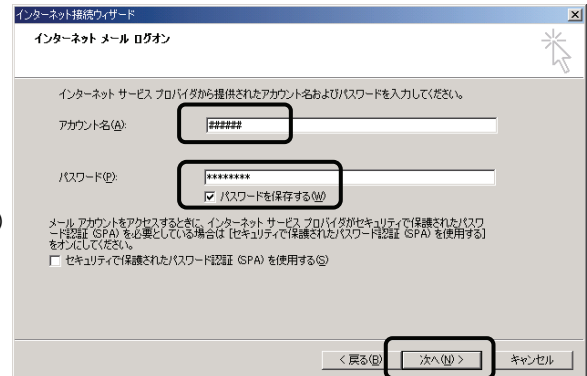
・・・登録ご案内記載のPOP3アカウント

【パスワード(P)】

・・・登録ご案内記載の初期パスワード(*で表示されます)
(変更している場合はそのパスワード)

アカウント・パスワードは、登録ご案内(薄紫色の
用紙)にてご確認ください。

入力したら、【次へ(N)】をクリックします。

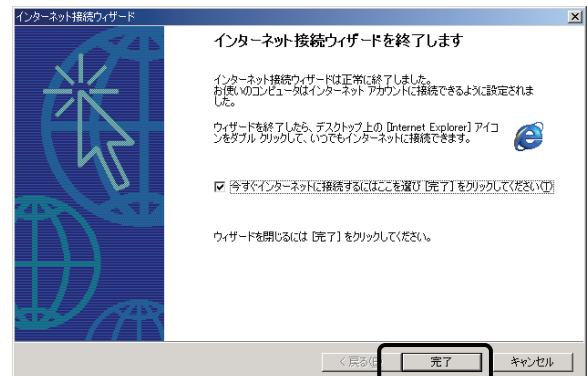


10.

『インターネット接続ウィザードを完了します』の画面が表示されます。

【完了】をクリックしてください。

以上で「Windows2000接続ウィザードでの設定」は終了です。

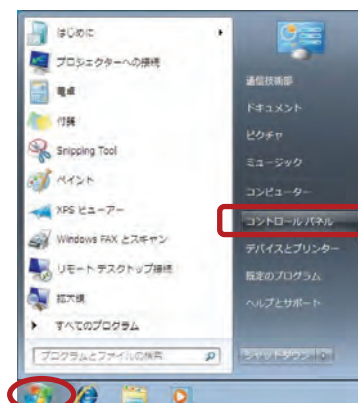


TCP/IPの設定

TCP/IPの設定 (Windows 7)

1.

【スタート】ボタンをクリックし、表示されるメニューより【コントロールパネル】を選択します。



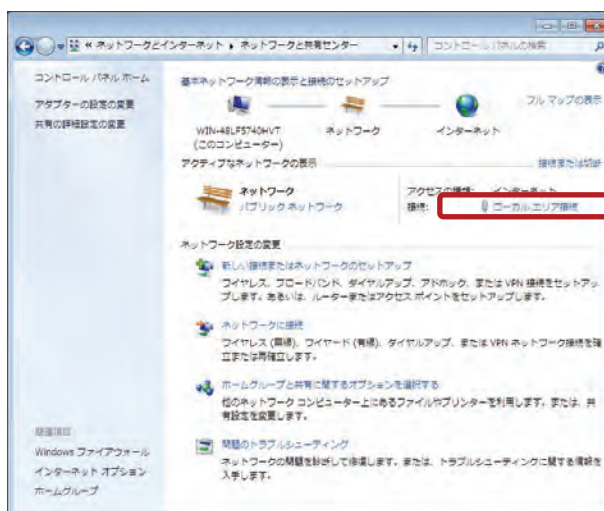
2.

『コントロールパネル』の画面が表示されます。
【ネットワークとインターネット】の中の【ネットワークの状態とタスクの表示】をクリックします。



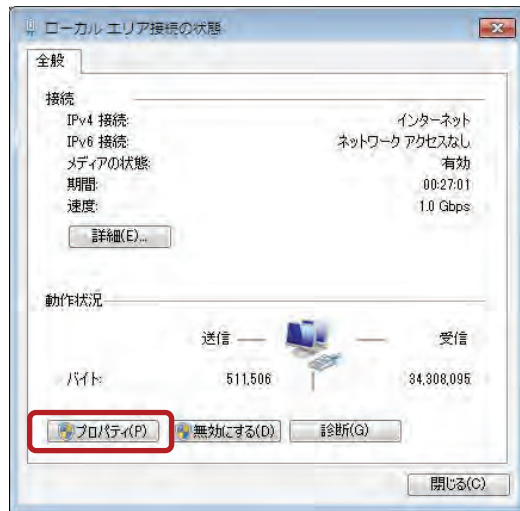
3.

『ネットワークと共有センター』の画面が表示されます。
【ローカルエリア接続】をクリックします。



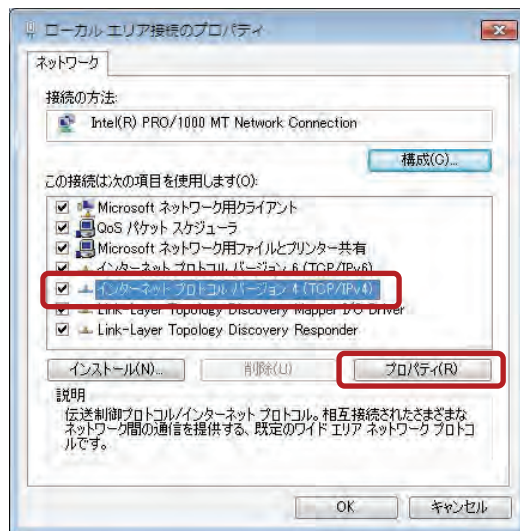
4.

『ローカルエリア接続の状態』の画面が表示されます。
【プロパティ(P)】をクリックします。



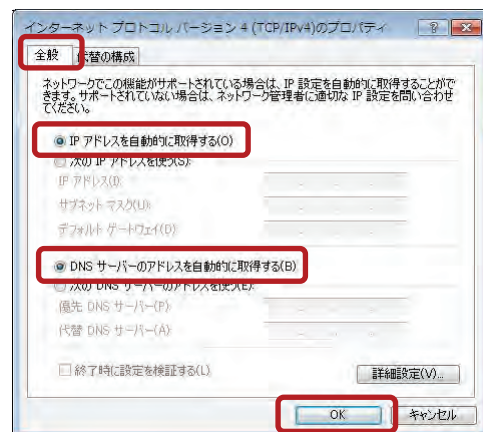
5.

『ローカルエリア接続のプロパティ』の画面が表示されます。
【インターネットプロトコルバージョン4(TCP/IPv4)】を選択し、【プロパティ(R)】をクリックします。



6.

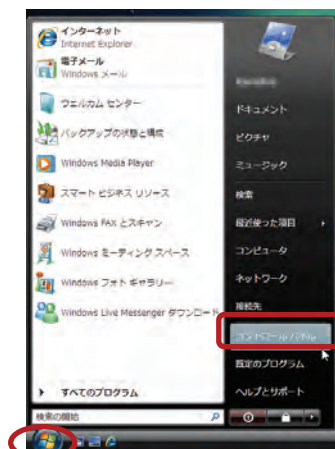
『インターネットプロトコルバージョン4(TCP/IPv4)のプロパティ』の画面が表示されます。
【IPアドレスを自動的に取得する(O)】
【DNSサーバーのアドレスを自動的に取得する(B)】
にチェックします。
設定、確認ができましたら【OK】をクリックします。
『ローカルエリア接続のプロパティ』の画面(手順5)に戻りますので、【閉じる】をクリックします。
『ローカルエリア接続の状態』の画面(手順4)に戻りますので、【閉じる】をクリックします。
以上で「TCP/IPの設定(Windows 7)」は終了です。



TCP/IPの設定 (Windows Vista)

1.

【スタート】ボタンをクリックし、表示されるメニューより【コントロールパネル】を選択します。



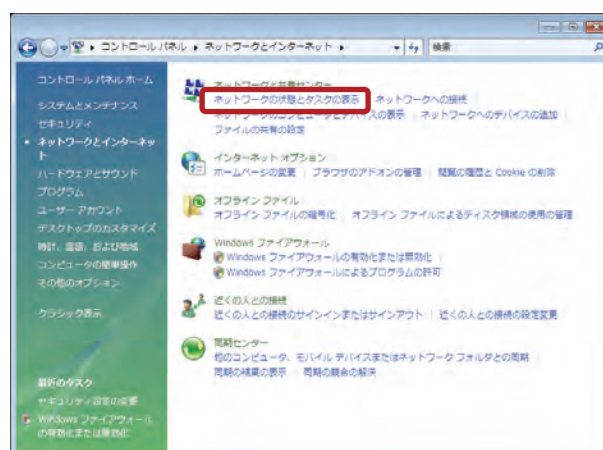
2.

『コントロールパネル』の画面が表示されます。
【ネットワークとインターネット】をクリックします。



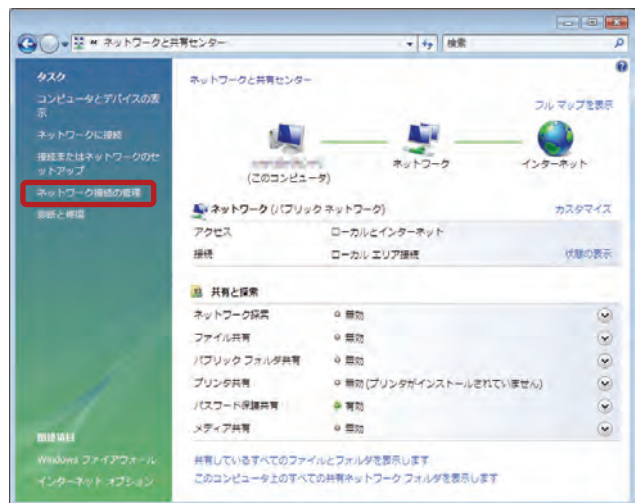
3.

『ネットワークとインターネット』の画面が表示されます。
【ネットワークの状態とタスクの表示】をクリックします。



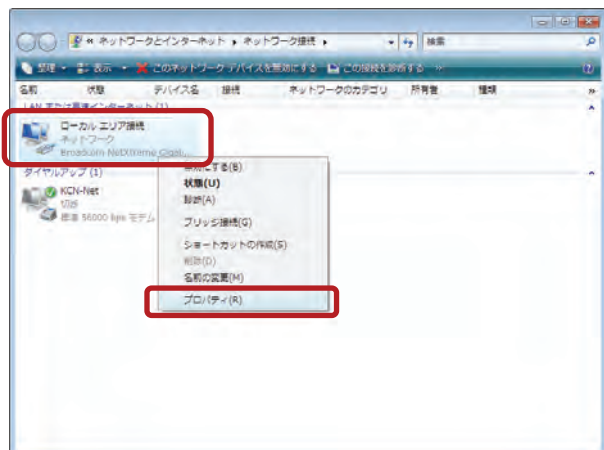
4.

『ネットワークと共有センター』の画面が表示されます。
【ネットワーク接続の管理】をクリックします。



5.

『ネットワーク接続』の画面が表示されます。
【ローカルエリア接続】のアイコンを右クリックし、メニューから【プロパティ】を選択します。



6.

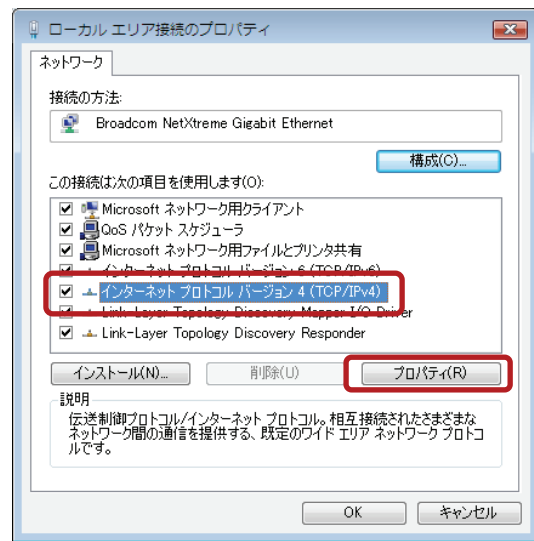
『ユーザーアカウント制御』の画面が表示されます。
【続行(C)】をクリックします。



7.

『ローカルエリア接続のプロパティ』の画面が表示されます。

【インターネットプロトコルバージョン4(TCP/IPv4)】を選択し、【プロパティ(R)】をクリックします。



8.

『インターネットプロトコルバージョン4(TCP/IPv4)のプロパティ』の画面が表示されます。

【IPアドレスを自動的に取得する(O)】

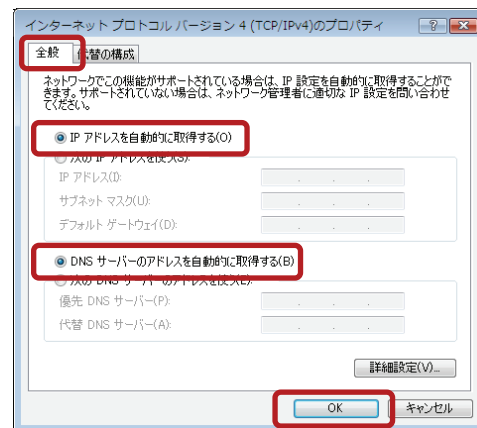
【DNSサーバーのアドレスを自動的に取得する(B)】

にチェックします。

設定、確認ができましたら【OK】をクリックします。

『ローカルエリア接続のプロパティ』の画面(手順6)に戻りますので、【OK】をクリックします。

以上で「TCP/IPの設定(WindowsVista)」は終了です。



TCP/IPの設定 (WindowsXP)

1.

【スタート】ボタンをクリックし、表示されるメニューから【コントロールパネル】をクリックします。



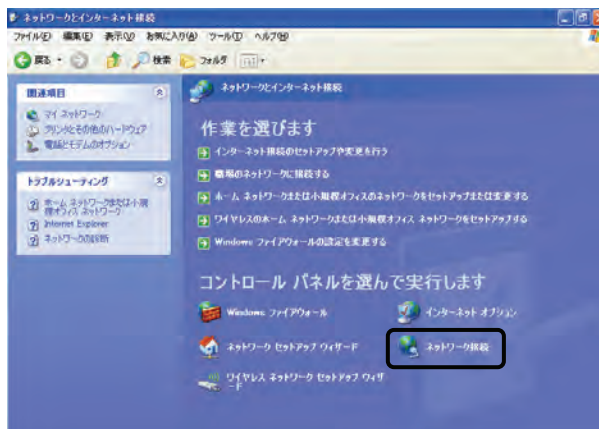
2.

『コントロールパネル』の画面が表示されます。
【ネットワークとインターネット接続】をクリックします。



3.

『ネットワークとインターネット接続』の画面が表示されます。
【ネットワーク接続】をクリックします。



4.

『ネットワーク接続』の画面が表示されます。
【ローカルエリア接続】のアイコンを右クリックしメニューから【プロパティ(R)】を選択してください。

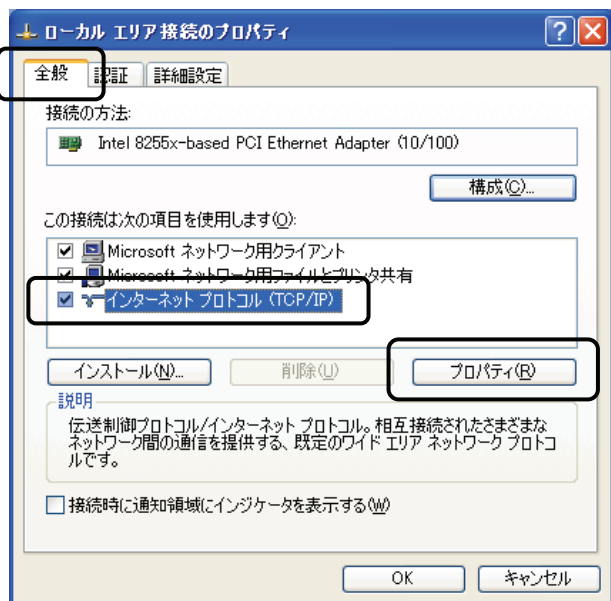


5.

『ローカルエリア接続のプロパティ』の画面が表示されます。
【全般】タブが選択します。

【インターネットプロトコル(TCP/IP)】

を選択し、その後【プロパティ(R)】をクリックしてください。

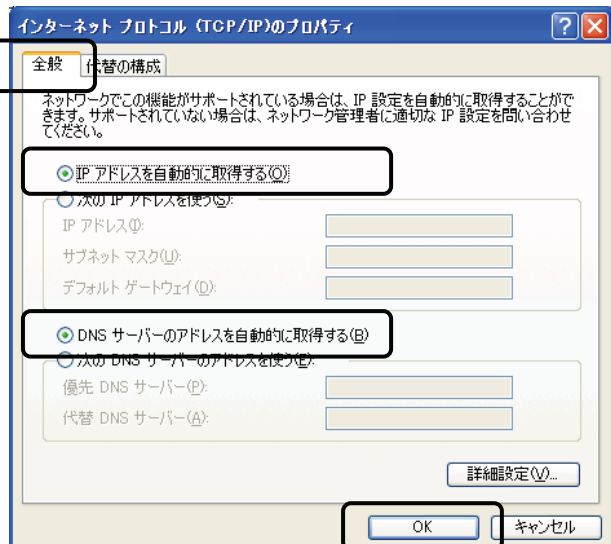


6.

『インターネットプロトコル (TCP/IP) のプロパティ』の画面が表示されます。

【IPアドレスを自動的に取得する(O)】
【DNSサーバーのアドレスを自動的に取得する(B)】

にチェックします。設定、確認ができましたら【OK】ボタンをクリックしてください。



7.

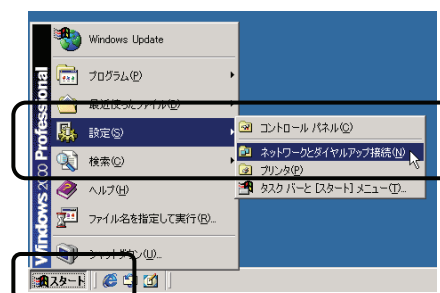
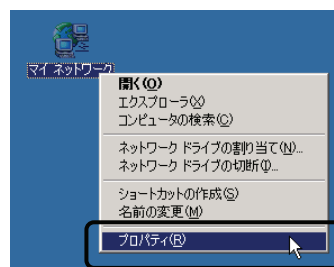
【ローカルエリア接続のプロパティ】の画面 (手順5)に戻りますので、【OK】をクリックします。

以上でTCP/IPの設定 (WindowsXP) は終了です。

TCP/IPの設定 (Windows2000)

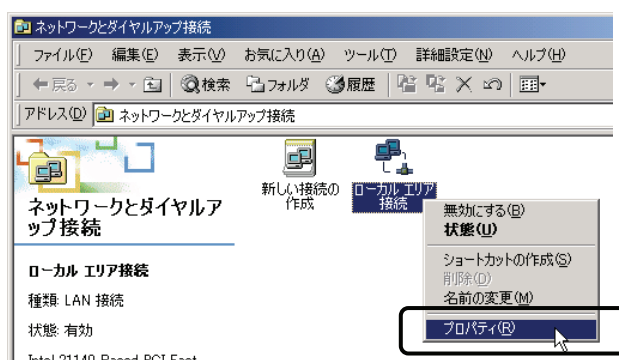
1.

デスクトップ上の【マイ ネットワーク】を右クリックし、【プロパティ(R)】を選択します。
(または、【スタート】メニューから【設定(S)】―【ネットワークとダイヤルアップ接続(N)】を選択します。)



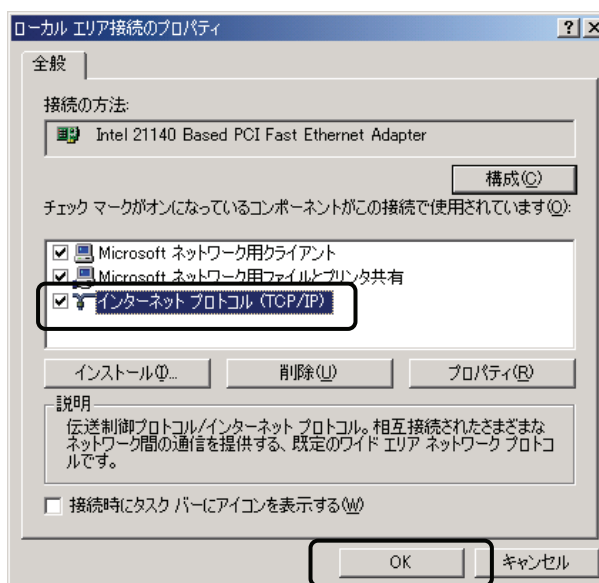
2.

『ネットワークとダイヤルアップ接続』の画面が表示されます。
【ローカル エリア接続】を右クリックし、【プロパティ(R)】を選択します。



3.

『ローカル エリア接続のプロパティ』の画面が表示されます。
【インターネット プロトコル(TCP/IP)】があり、チェックが入っていることを確認します(チェックがない場合は入れます)。
※【インターネット プロトコル(TCP/IP)】がない場合は追加を行って下さい。
【インターネット プロトコル(TCP/IP)】を選択し、【プロパティ(R)】をクリックします。

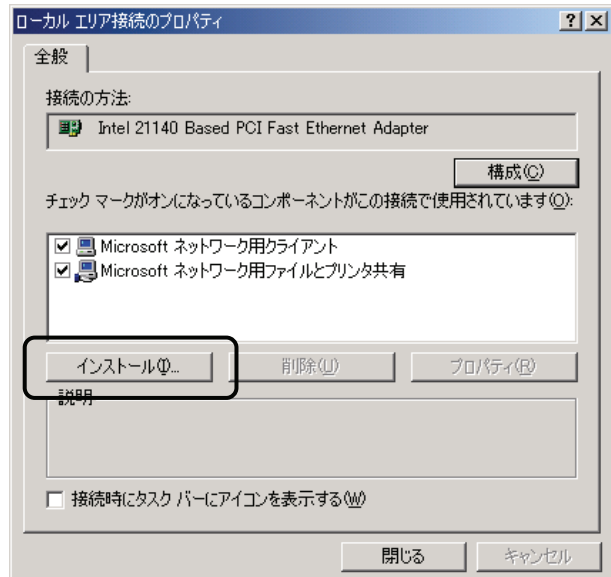


【インターネットプロトコル(TCP/IP)】がない場合のみ行ってください。

【インターネットプロトコル(TCP/IP)】の追加方法

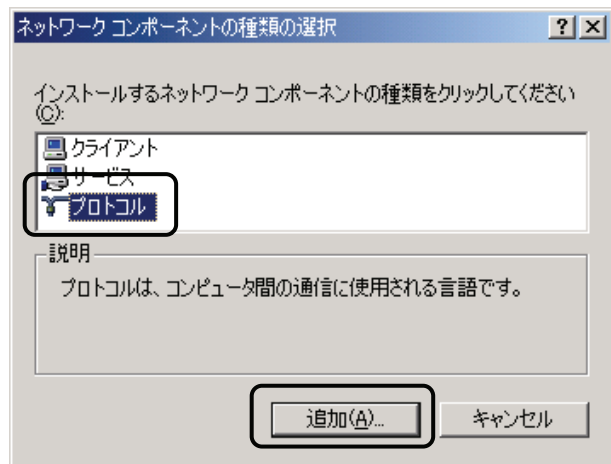
(1)

『ローカルエリア接続のプロパティ』画面で【インストール(I)】をクリックします。



(2)

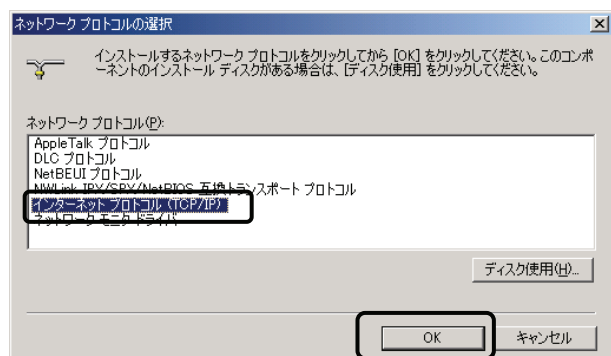
『ネットワーク コンポーネントの種類を選択』の画面が表示されるので、【プロトコル】を選択し、【追加(A)】をクリックします。



(3)

『ネットワーク プロトコルの選択』の画面が表示されます。

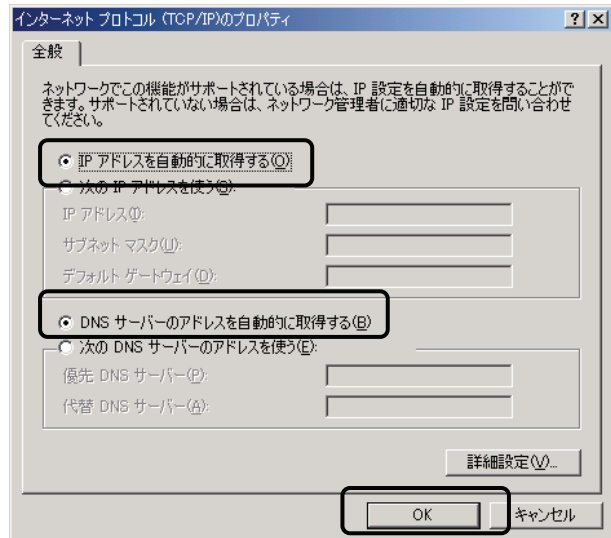
【インターネット プロトコル(TCP/IP)】を選択し、【OK】をクリックします。



4.

『インターネット プロトコル(TCP/IP)のプロパティ』の画面が表示されます。

【IPアドレスを自動的に取得する(O)】と【DNSサーバーのアドレスを自動的に取得する(B)】にチェックし、【OK】をクリックします。

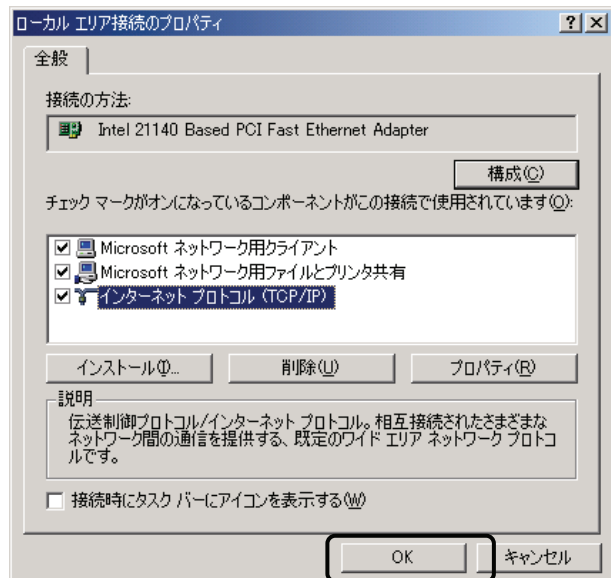


5.

『ローカル エリア接続のプロパティ』の画面に戻りますので、【OK】をクリックし、画面を閉じます。

続いて『ネットワークとダイヤルアップ接続』の画面を  で閉じます。

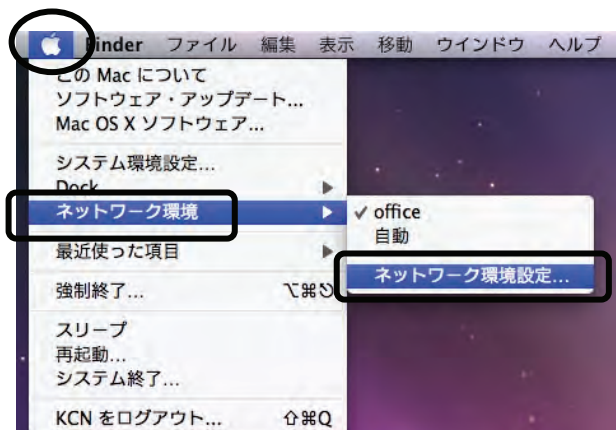
以上でTCP/IPの設定は完了です。



TCP/IPの設定 (Mac OS 10.6、10.5)

1.

アップルメニューから、【ネットワーク環境】-【ネットワーク環境設定...】を選択します。



2.

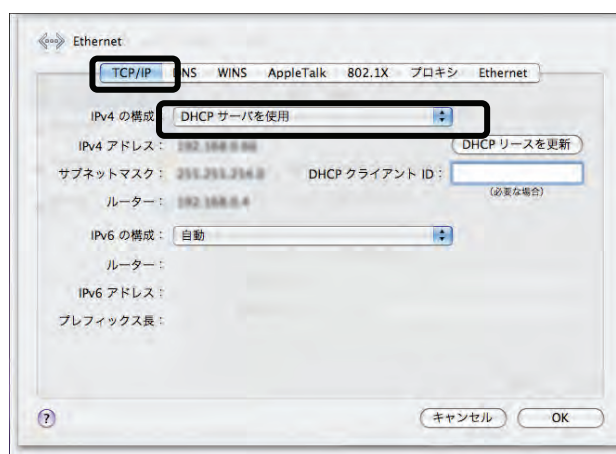
『ネットワーク』の画面が表示されます。

【Ethernet】を選択し、【詳細】をクリックします。



3.

【TCP/IP】タブをクリックし、【IPv4の構成】から【DHCPサーバを使用】を選択します。



4.

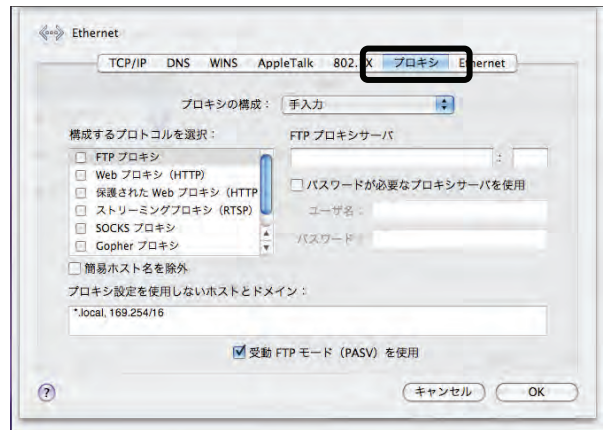
【AppleTalk】タブでは、【AppleTalkを有効にする】にチェックがないことを確認します。

※10.6 には【AppleTalk】タブはありませんのでこの項目は読み飛ばして5. へ進んでください。



5.

【プロキシ】タブでは、プロキシサーバの設定がされていないことを確認します。



6.

【Ethernet】タブでは、【構成】が【自動】になっていることを確認します。

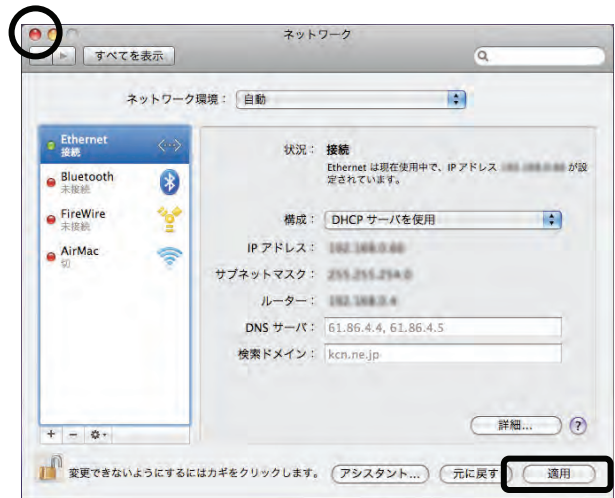
確認が終わりましたら、【OK】ボタンをクリックします。



7.

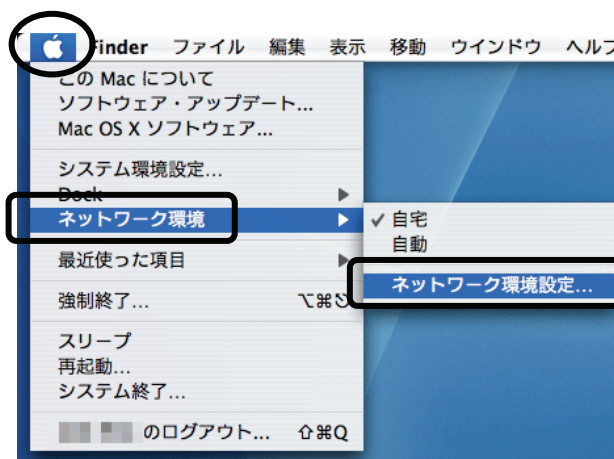
【適用】をクリックし、左上の●(クローズボタン)をクリックします。

以上で「TCP/IPの設定 (Mac OS 10.6、10.5)」は終了です。



TCP/IPの設定 (Mac OS 10.4)

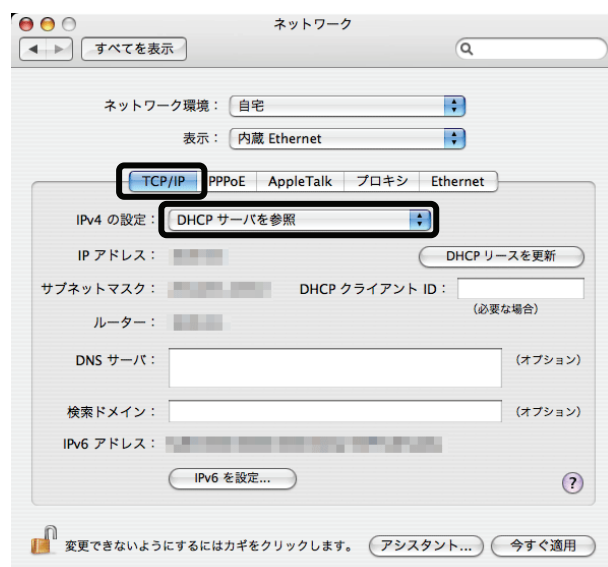
1. アップルメニューから、【ネットワーク環境】-【ネットワーク環境設定...】を選択します。



2. 『ネットワーク』の画面が表示されます。
【内蔵Ethernet】を選択し、【設定】をクリックします。

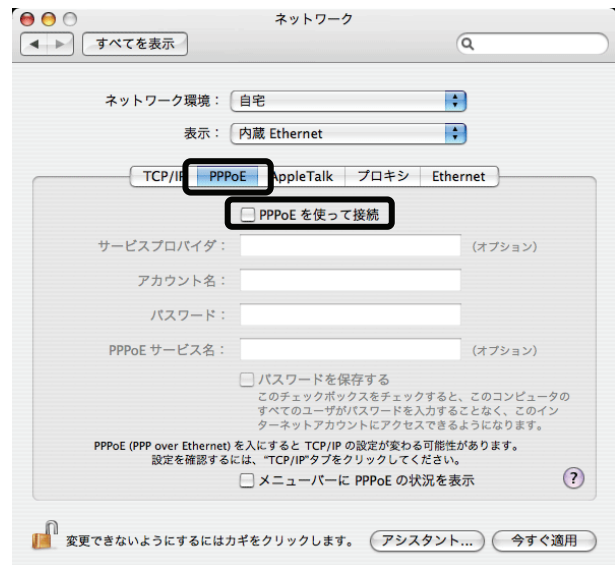


3. 【TCP/IP】タブをクリックし、【IPv4の設定】から【DHCPサーバを参照】を選択します。
現在取得しているIPアドレス等が表示されます。
【DNSサーバ】、【検索ドメイン】欄は空のままで構いません。



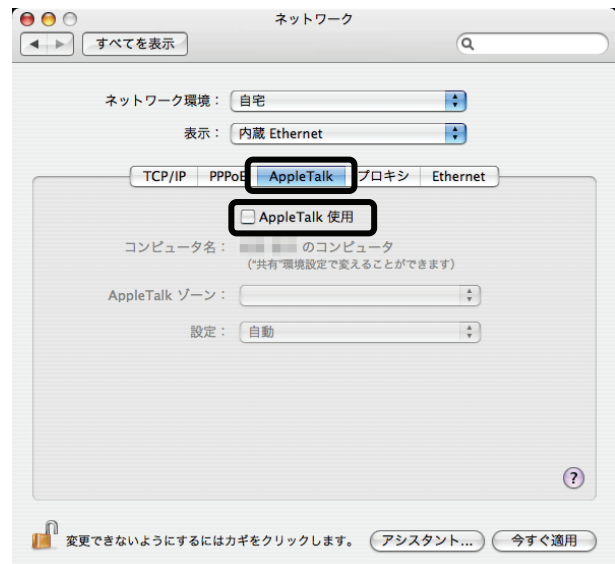
4.

【PPPoE】タブでは、【PPPoEを使って接続する】にチェックがないことを確認します。



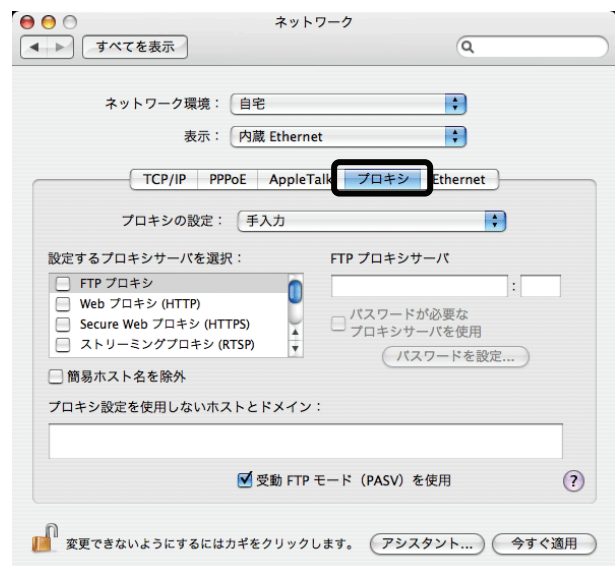
5.

【AppleTalk】タブでは、【AppleTalk使用】にチェックがないことを確認します。



6.

【プロキシ】タブでは、プロキシサーバの設定がされていないことを確認します。



7.

【Ethernet】タブでは、【設定】が【自動】になっていることを確認します。

確認が終わりましたら、【今すぐ適用】をクリックし、左上の●(クローズボタン)をクリックします。

以上で「TCP/IPの設定 (Mac OS 10.4)」は終了です。



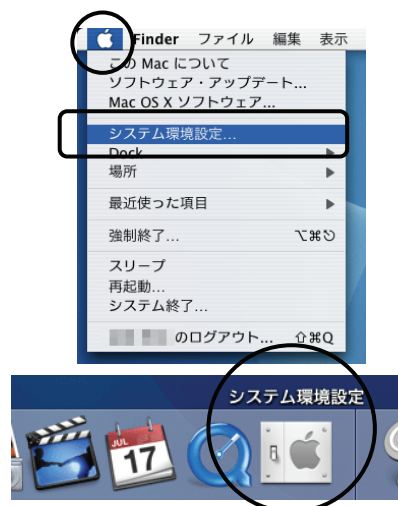
TCP/IPの設定 (Mac OS 10.3)

使用するマックがEthernetインターフェイスボード (LANボード) を標準で搭載しているか確認して下さい。
(装備されていない場合は、アップルの純正ボードを正規代理店で実装されることをお奨めします)

iMac、iBook、G3以降のMPUが搭載されているPowerMac及びPowerBookには、Ethernetインターフェイスが標準で搭載されております。(twentieth anniversary Macintoshを除く) 上記以外の機種に関しましては、メーカーにお問い合わせ下さい。

1.

アップルメニューから、【システム環境設定...】を選択します。画面下にある【Dock】からもクリックで起動できます。



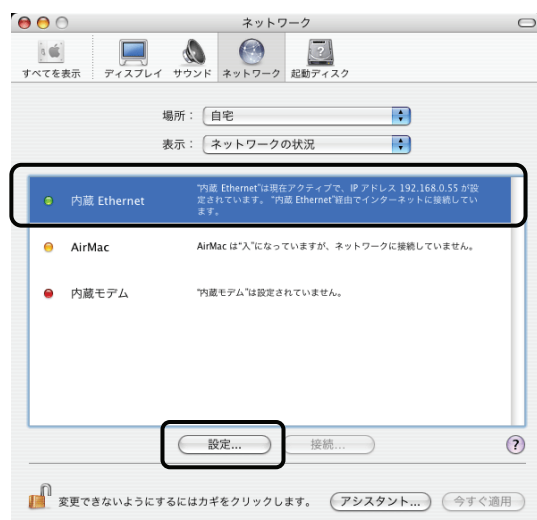
2.

『システム環境設定』のウィンドウが開きますので、【ネットワーク】をクリックします。



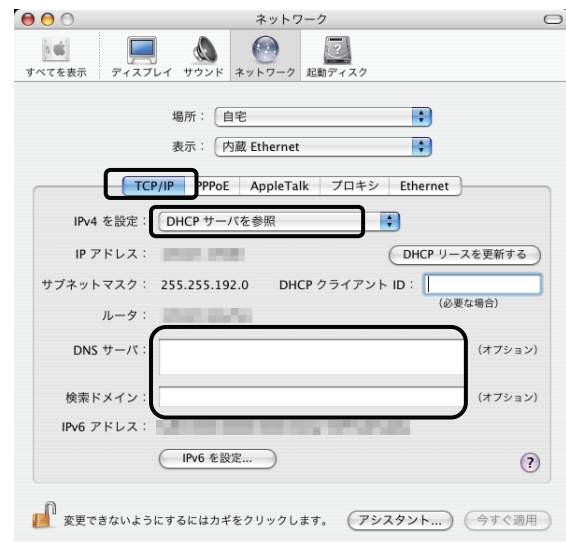
3.

『ネットワーク』の画面が表示されます。
【内蔵Ethernet】を選択し、【設定】をクリックします。



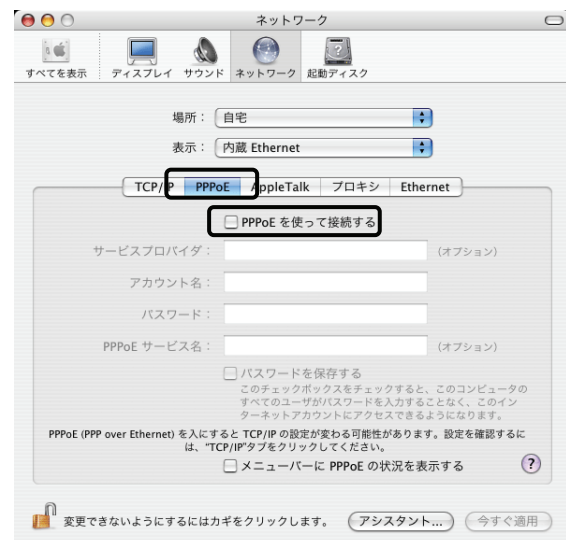
4.

【TCP/IP】タブをクリックし、【IPv4を設定】から【DHCPサーバを参照】を選択します。現在取得しているIPアドレス等が表示されます。【DNSサーバ】、【検索ドメイン】欄は空のまま構いません。



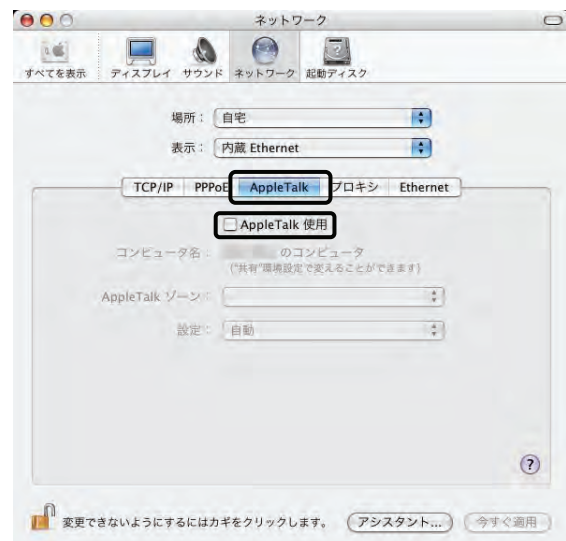
5.

【PPPoE】タブでは、【PPPoEを使って接続する】にチェックがないことを確認します。



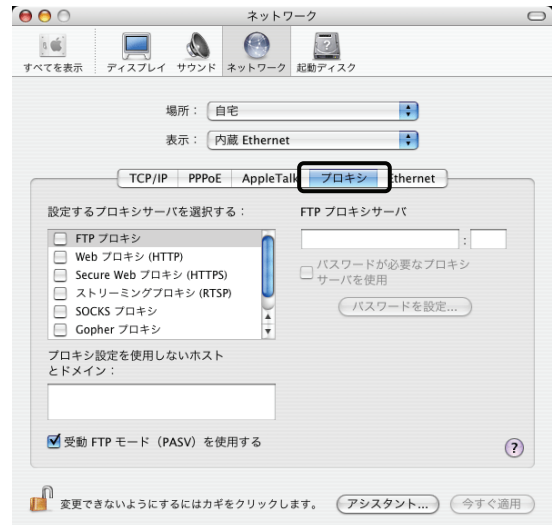
6.

【AppleTalk】タブでは、【AppleTalk使用】にチェックがないことを確認します。



7.

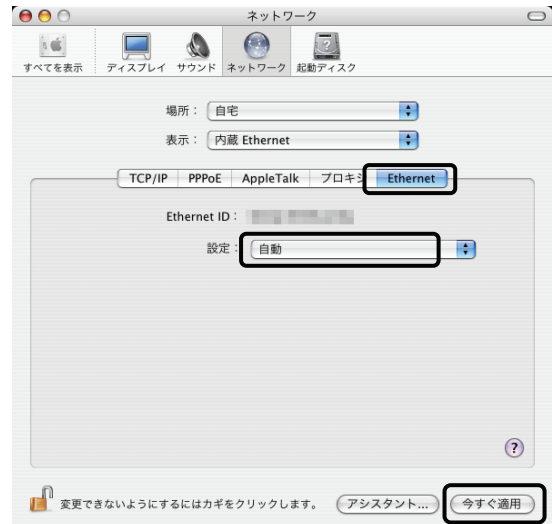
【プロキシ】タブでは、プロキシサーバの設定がされていないことを確認します。



8.

【Ethernet】タブでは、【設定】が【自動】になっていることを確認します。

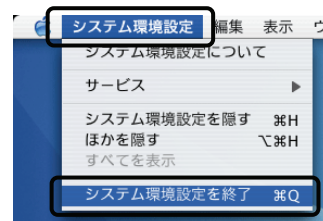
確認が終わりましたら、【今すぐ適用】をクリックします。



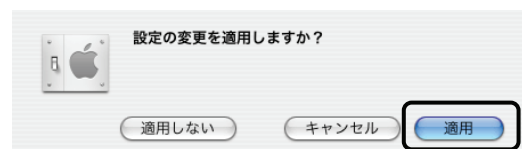
9.

【システム環境設定】をクリックし、表示されるメニューより【システム環境設定を終了】を選択します。

【設定の変更を適用しますか？】の画面が表示される場合は、【適用】をクリックします。



以上で「TCP/IPの設定 (Mac OS 10.3)」は終了です。

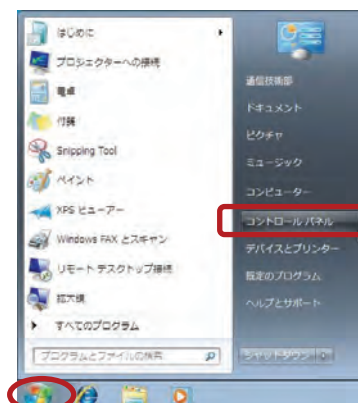


ブラウザの設定

Internet Explorer 8 の設定 (Windows 7)

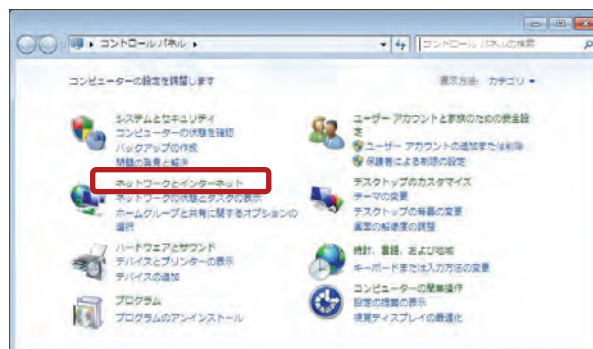
1.

【スタート】ボタンをクリックし、表示されるメニューより【コントロールパネル】を選択します。



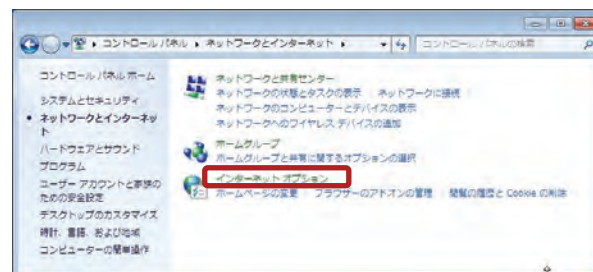
2.

『コントロールパネル』の画面が表示されます。
【ネットワークとインターネット】をクリックします。



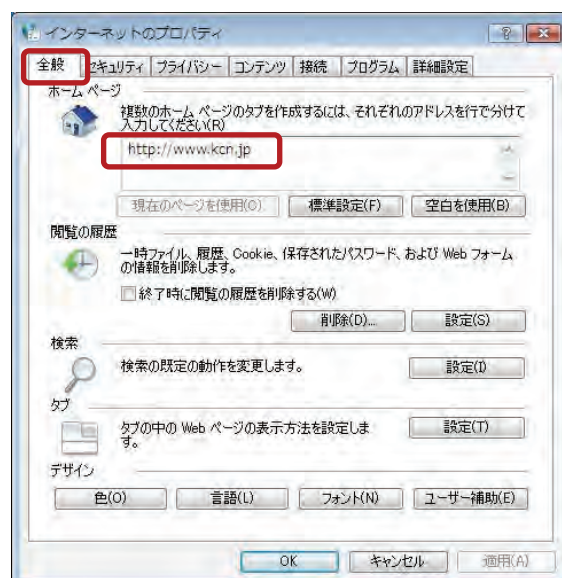
3.

『ネットワークとインターネット』の画面が表示されます。
【インターネットオプション】をクリックします。



4.

『インターネットのプロパティ』の画面が表示されます。
【全般】タブをクリックします。
「ホームページ」の入力欄に下記URLを入力します。
(ここでは例として「http://www.kcn.jp」と入力しています。)

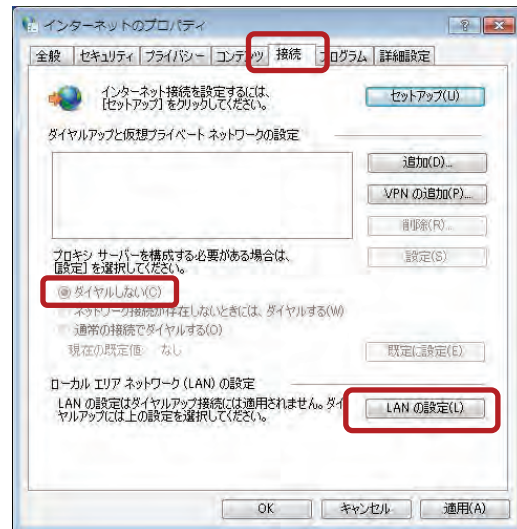


KCNのお客様	http://www.kcn.jp
KCN京都のお客様	http://www.kcn-kyoto.jp

5.

【接続】タブをクリックします。
「ダイヤルアップと仮想プライベートネットワークの設定」の欄に接続のためのアイコンがある場合は【ダイヤルしない(C)】をチェックします。
ない場合はチェックできません(しなくてもかまいません)。

「ローカルエリアネットワーク(LAN)の設定」の欄で【LANの設定(L)】をクリックします。



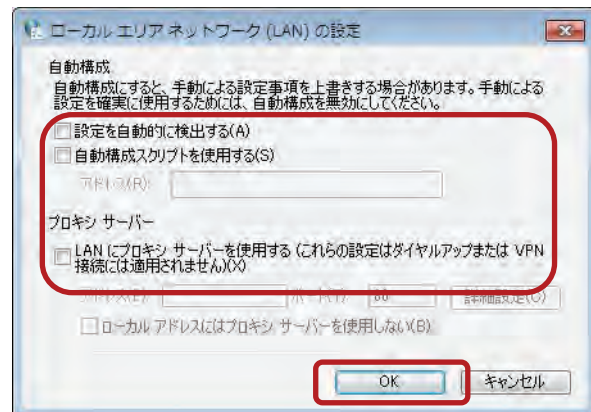
6.

『ローカルエリアネットワーク(LAN)の設定』の画面が表示されます。

- ・【設定を自動的に検出する(A)】
 - ・【自動構成スクリプトを使用する(S)】
 - ・【LANにプロキシサーバーを使用する…(X)】
- のチェックをはずします。
【OK】をクリックします。

項目2『インターネットのプロパティ』の画面に戻りますので、【OK】をクリックしてください。

以上で「InternetExplorer8の設定(Windows7)」は終了です。



Internet Explorer 8, 7の設定 (Windows Vista)

1.

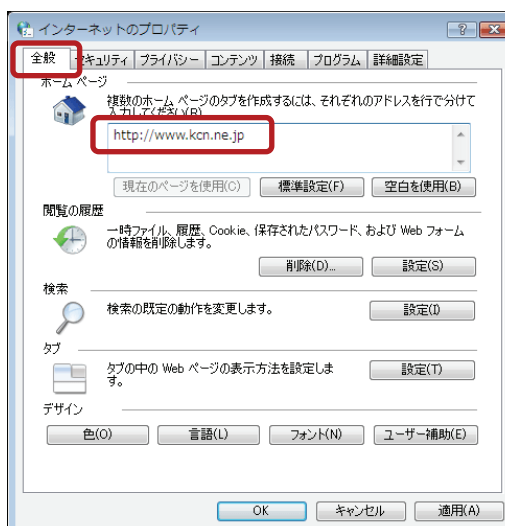
【スタート】ボタンをクリックし、メニューを表示します。
【Internet Explorer】アイコンを右クリックし、表示されるメニューより【インターネットのプロパティ(R)】を選択します。
Internet Explorerを起動後、【ツール(T)】-【インターネットオプション(O)】と進んでも結構です。



2.

『インターネットのプロパティ』の画面が表示されます。
【全般】タブをクリックします。
「アドレス(R)」の欄に下記URLを入力します。
(ここでは例として「http://www.kcn.ne.jp」と入力しています。)

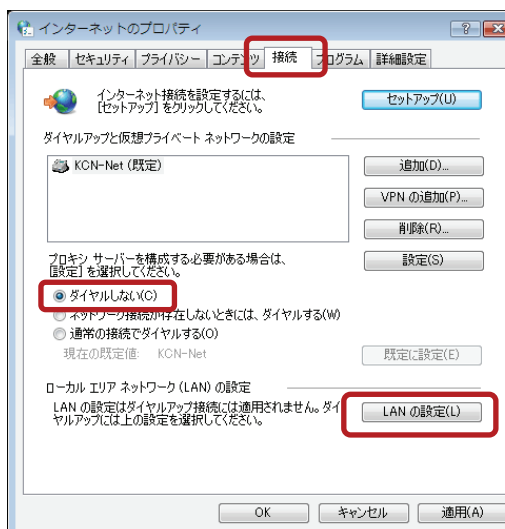
KCNのお客様	http://www.kcn.ne.jp
KCN京都のお客様	http://www.kcn-kyoto.jp



3.

【接続】タブをクリックします。
「ダイヤルアップと仮想プライベートネットワークの設定」の欄に接続のためのアイコンがある場合は【ダイヤルしない(C)】をチェックします。
ない場合はチェックできません(しなくてもかまいません)。

「ローカルエリアネットワーク(LAN)の設定」の欄で【LANの設定(L)】をクリックします。



7.

『ローカルエリアネットワーク(LAN)の設定』の画面が表示されます。

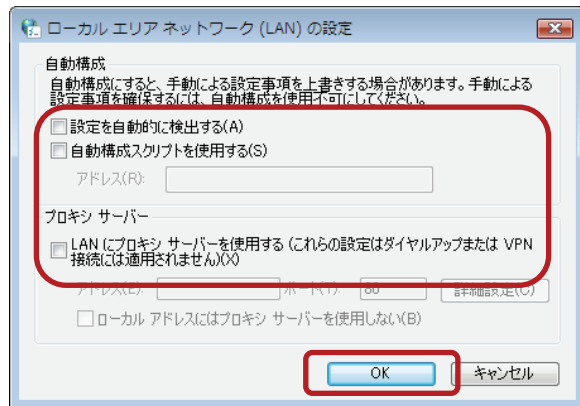
- ・【設定を自動的に検出する(A)】
- ・【自動構成スクリプトを使用する(S)】
- ・【LANにプロキシサーバを使用する…(X)】

のチェックをはずします。

【OK】をクリックします。

項目2『インターネットのプロパティ』の画面に戻りますので、【OK】をクリックしてください。

以上で「Internet Explorer 8, 7 の設定 (Windows Vista)」は終了です。

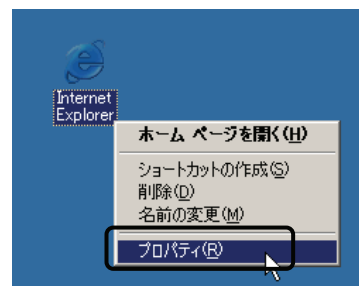


Internet Explorer 6, 5 の設定 (Windows)

1.

デスクトップの【Internet Explorer】のアイコンを右クリックし、表示されるメニューより【プロパティ(R)】を選択します。

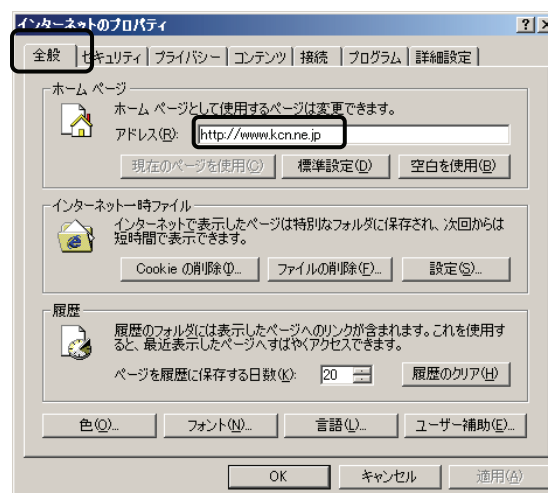
Internet Explorer を起動後、
【ツール(T)】－【インターネットオプション(O)】と進んでも結構です。



2.

『インターネットのプロパティ』の画面が表示されます。
【全般】タブをクリックします。
「アドレス(R)」の欄に下記 URL を入力します。
(ここでは例として「http://www.kcn.ne.jp」と入力しています。)

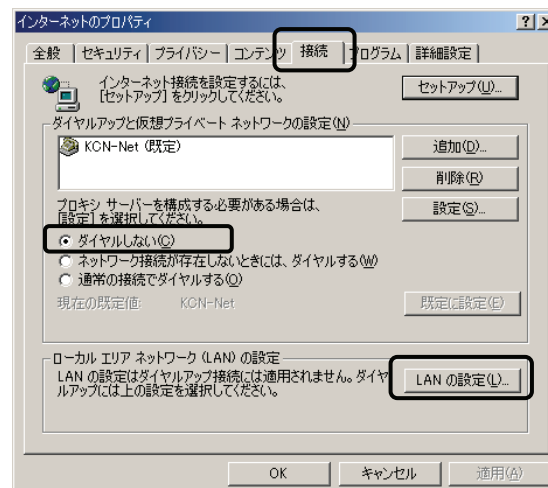
KCNのお客様	http://www.kcn.ne.jp
KCN京都のお客様	http://www.kcn-kyoto.jp



3.

【接続】タブをクリックします。
「ダイヤルアップと仮想プライベートネットワークの設定(N)」の欄に接続のためのアイコンがある場合は
【ダイヤルしない(C)】をチェックします。
ない場合はチェックできません(しなくてもかまいません)。

「ローカルエリアネットワーク(LAN)」の欄で、
【LANの設定(L)】をクリックします。



4.

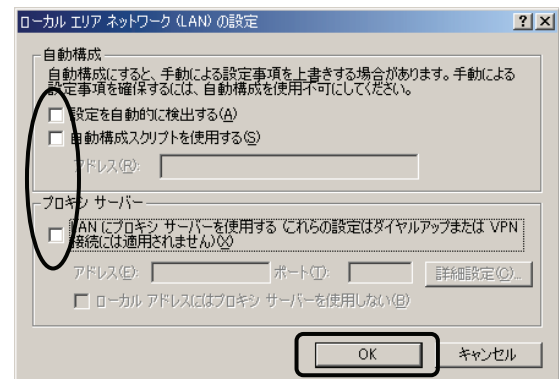
『ローカルエリアネットワーク(LAN)の設定』の画面が表示されます。

【設定を自動的に検出する(A)】、【自動構成スクリプトを使用する(S)】、【LANにプロキシサーバを使用する... (X)】のチェックをはずします。

【OK】をクリックします。

項目2『インターネットのプロパティ』の画面に戻りますので、【OK】をクリックしてください。

以上で設定は終了です。



Safariの設定(Mac OS X)

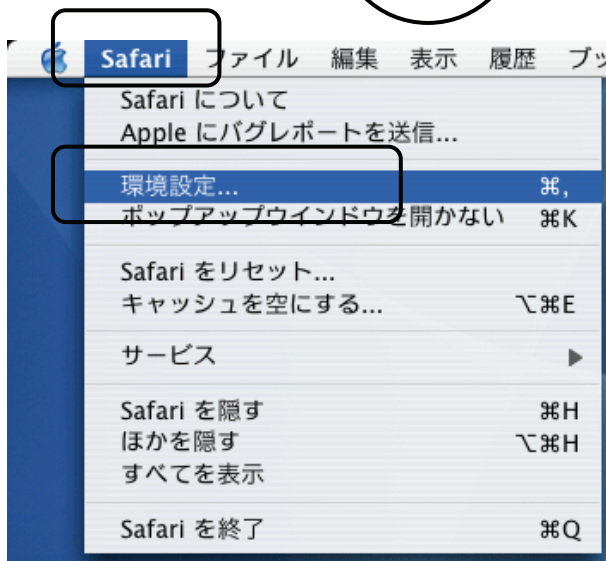
1.

【Dock】からSafariのアイコンをクリックします。



2.

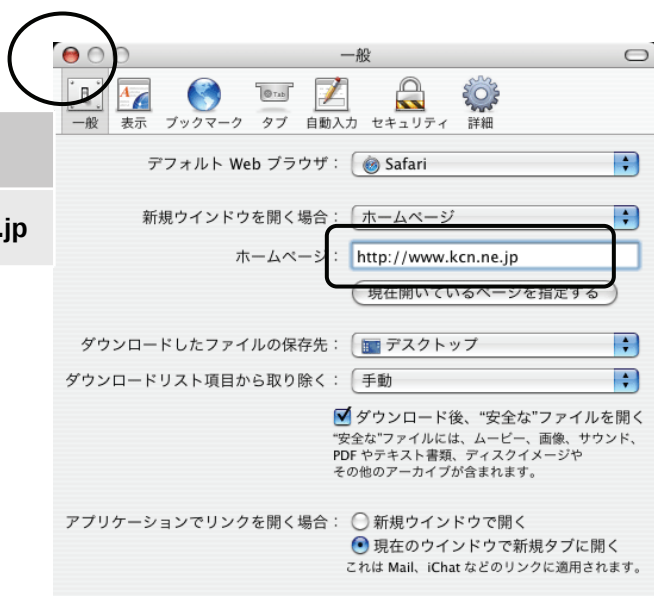
メニューバーから【Safari】を選択し、表示されるメニューより【環境設定...】を選択します。



3.

表示される画面より、【一般】タブを選択します。
「ホームページ:」欄に下記URLを入力します。
入力したら、左上の●(クローズボタン)をクリックします。

KCNのお客様	http://www.kcn.ne.jp
KCN京都のお客様	http://www.kcn-kyoto.jp



以上で設定は終了です。

メールの設定

メールアカウントの接続をLANでの接続に変更する

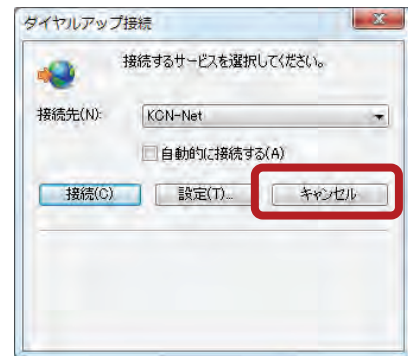
ダイヤルアップで使用されていたお客様へ

■Windowsメールの場合

メールソフトの設定を以下のように確認してください。

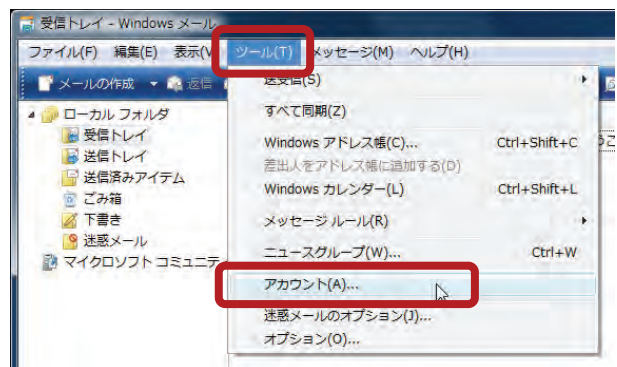
1.

Windowsメールを起動します。
メールを行う際にダイヤルアップを使用するように設定されていると右図のように『ダイヤルアップ接続』の画面が表示されます。
ここでは【キャンセル】をクリックします。
【エラー】の画面が表示された場合は、【表示しない(H)】をクリックし、画面を閉じます。



2.

『Windowsメール』の画面が表示されます。
【ツール(T)】をクリックし表示されるメニューから【アカウント(A)】をクリックします。



3.

『インターネットアカウント』の画面が表示されます。
使用しているアカウントを選択し、【プロパティ(P)】をクリックします。

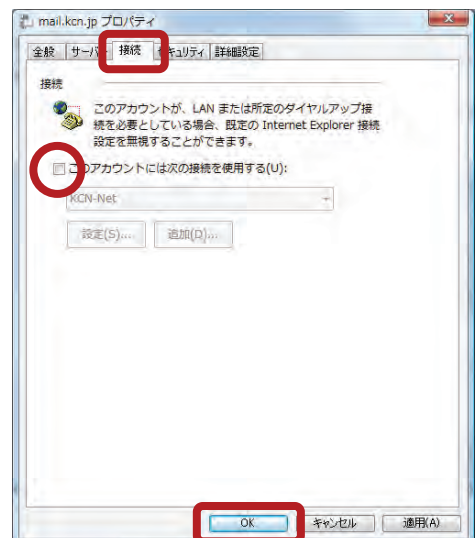


4.

『アカウントのプロパティ』の画面が表示されます。
【接続】タブを選択し、【このアカウントには次の接続を利用する(U)】のチェックをはずします。
【OK】をクリックし、この画面を終了します。

項目3『インターネットアカウント』の画面が表示されますので、【閉じる】をクリックします。

以上で「メールアカウントの接続をLANでの接続に変更する」は終了です。



メールアカウントの接続をLANでの接続に変更する

ダイヤルアップで使用されていたお客様へ

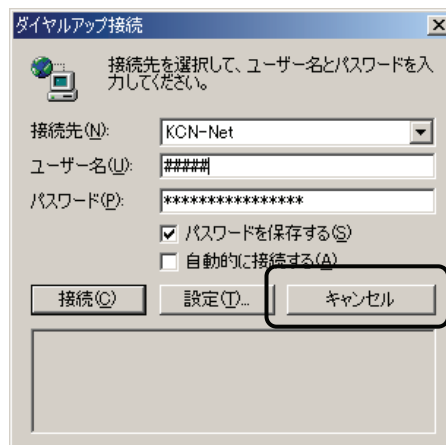
■OutlookExpress6, 5の場合

メールソフトの設定を以下のように確認してください。

1.

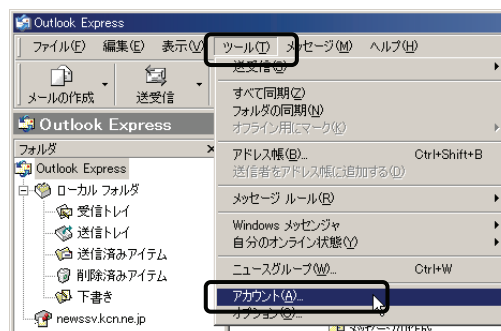
OutlookExpressを起動します。
メールを行う際にダイヤルアップを使用するように設定されていると右図のように『ダイヤルアップ接続』の画面が表示されます。
ここでは【キャンセル】をクリックします。

【エラー】の画面が表示された場合は、【表示しない(H)】をクリックし、画面を閉じます。



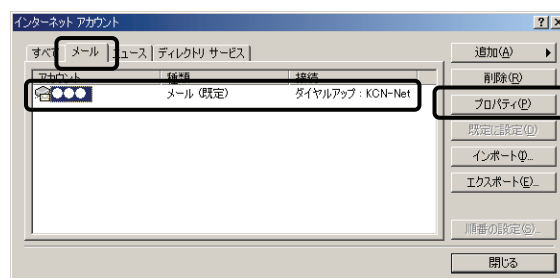
2.

『OutlookExpress』の画面が表示されます。
【ツール(T)】をクリックし表示されるメニューから【アカウント(A)】をクリックします。



3.

『インターネットアカウント』の画面が表示されます。
【メール】タブを選び、使用しているアカウントの接続の部分が「ダイヤルアップ: XXXXX」となっている場合はアカウントを選択します。
【プロパティ(P)】をクリックします。

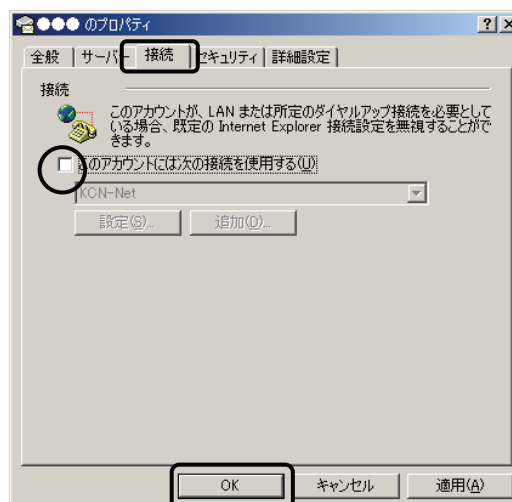


4.

『アカウントのプロパティ』の画面が表示されます。
【接続】タブを選択し、【このアカウントには次の接続を利用する(U)】のチェックをはずします。
【OK】をクリックし、この画面を終了します。

項目3『インターネットアカウント』の画面が表示されますので、【閉じる】をクリックします。

以上で「メールアカウントの接続をLANでの接続に変更する」は終了です。



Windowsメールの設定(初めて起動した場合)

1.

「Windowsメール」を起動します。



2.

『名前』の画面が表示されます。

【表示名(D)】欄に入力した名前はメールを送信した際に送信者として表示されます。

ここでは例として「近鉄 太郎」としてあります。

【次へ(N)】をクリックします。



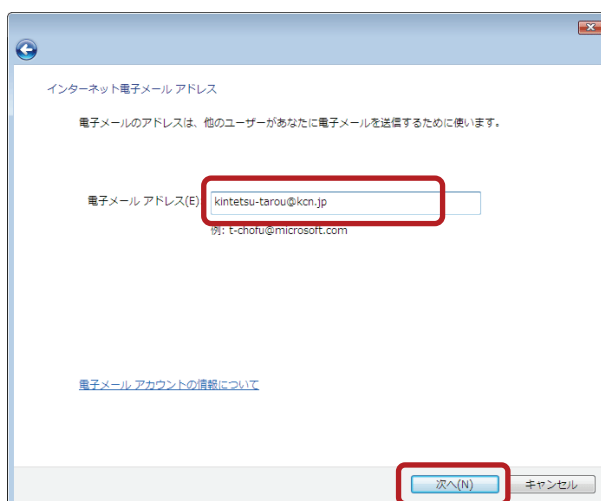
3.

『インターネット電子メールアドレス』の画面が表示されます。

【電子メールアドレス(E)】欄にメールアドレスを入力します。
(変更している場合は、そのメールアドレス)

電子メールアドレスは、登録ご案内(薄紫色の用紙)をご覧ください。

入力したら、【次へ(N)】をクリックします。



4.

『電子メールサーバー名』の画面が表示されます。
以下の項目を設定します。

- 【受信メールサーバーの種類(S)】・・・POP3
 - 【受信メール(POP3、IMAPまたはHTTP)サーバー(I)】
・・・登録ご案内記載の受信メールサーバー(POP3)名
 - 【送信メール(SMTP)サーバー(O)】
・・・登録ご案内記載の送信メールサーバー(SMTP)名
 - 【送信サーバーは認証が必要(V)】・・・チェックなし
- メールサーバー名は、登録ご案内(薄紫色の用紙)にてご確認ください。
入力しましたら、【次へ(N)】をクリックします。

5.

『インターネットメールログイン』の画面が表示されます。
以下の項目を設定します。
【ユーザー名(A)】・・・登録ご案内記載のPOP3アカウント
【パスワード(P)】・・・登録ご案内記載の初期パスワード(変更されている場合はそのパスワード)
アカウント・パスワードは、登録ご案内(薄紫色の用紙)にてご確認ください。
メール受信時にパスワードの入力操作を省きたい場合は、
【パスワードを保存する(W)】にチェックしてください。
注意:【セキュリティで保護されたパスワード認証(SPA)を使用する(S)】はチェックしないでください。入力しましたら、
【次へ(N)】をクリックします。

6.

『設定完了』の画面が表示されます。
【完了】をクリックします。

以上で「Windowsメールの設定(初めて起動した場合)」は終了です。

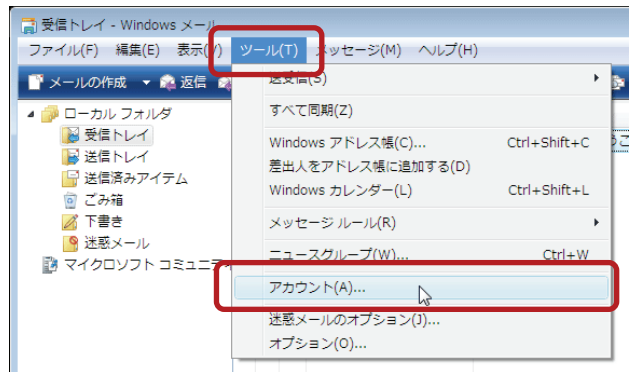
Windowsメール アカウントの追加方法

通常「アカウントの追加」は1人で複数のメールアカウントを使う場合に行います。複数人で使用する場合は、「ユーザーの追加」を行ってください。

メールソフトの設定でアカウントの追加を行ってもKCNで契約しているメールアドレスの追加は行えません。アカウントの追加は複数のメールアドレスをお持ちの場合に行ってください。

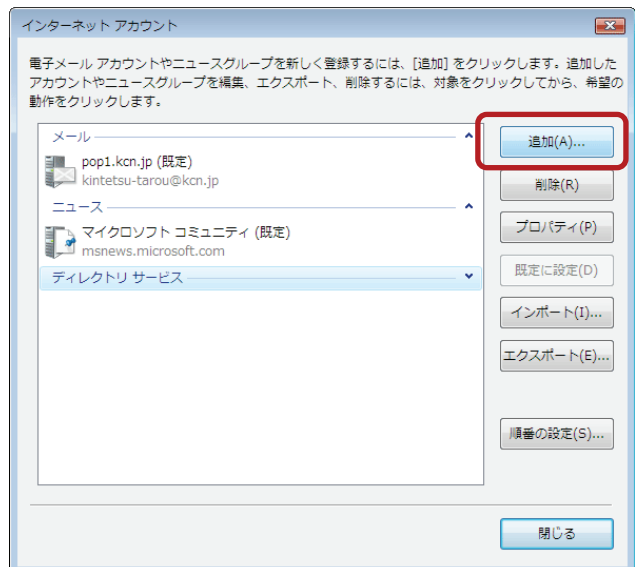
1.

Windowsメールを起動し、【ツール(T)】から【アカウント(A)】を選択します。



2.

『インターネットアカウント』の画面が表示されます。【追加(A)】をクリックします。



3.

『アカウントの種類の選択』の画面が表示されます。【電子メールアカウント】を選択し、【次へ(N)】をクリックします。



4.

『名前』の画面が表示されます。

【表示名(D)】欄に入力した名前はメールを送信した際に送信者として表示されます。

ここでは例として「近鉄 次郎」としてあります。

【次へ(N)】をクリックします。

名前

電子メールを送信するときに、名前が「差出人」のフィールドに表示されます。表示する名前を入力してください。

表示名(D): 近鉄 次郎

例: Taro Chou

電子メールアカウントの情報について

次へ(N) キャンセル

5.

『インターネット電子メールアドレス』の画面が表示されます。

【電子メールアドレス(E)】欄にメールアドレスを入力します。
(変更している場合は、そのメールアドレス)

電子メールアドレスは、登録ご案内(薄紫色の用紙)をご覧ください。

入力したら、【次へ(N)】をクリックします。

インターネット電子メールアドレス

電子メールのアドレスは、他のユーザーがあなたに電子メールを送信するために使います。

電子メールアドレス(E): kintetsu-jirou@kcn.jp

例: t.chou@microsoft.com

電子メールアカウントの情報について

次へ(N) キャンセル

6.

『電子メールサーバー名』の画面が表示されます。

以下の項目を設定します。

【受信メールサーバーの種類(S)】・・・POP3

【受信メール(POP3、IMAPまたはHTTP)サーバー(I)】

・・・登録ご案内記載の受信メールサーバー(POP3)名

【送信メール(SMTP)サーバー(O)】

・・・登録ご案内記載の送信メールサーバー(SMTP)名

【送信サーバーは認証が必要(V)】・・・チェックしない

メールサーバー名は、登録ご案内(薄紫色の用紙)にてご確認ください。

入力したら、【次へ(N)】をクリックします。

電子メールサーバーのセットアップ

受信メールサーバーの種類(S)

POP3

受信メール (POP3 または IMAP) サーバー(I):

pop1.kcn.jp

送信メール (SMTP) サーバー名(O):

smtp.kcn.jp

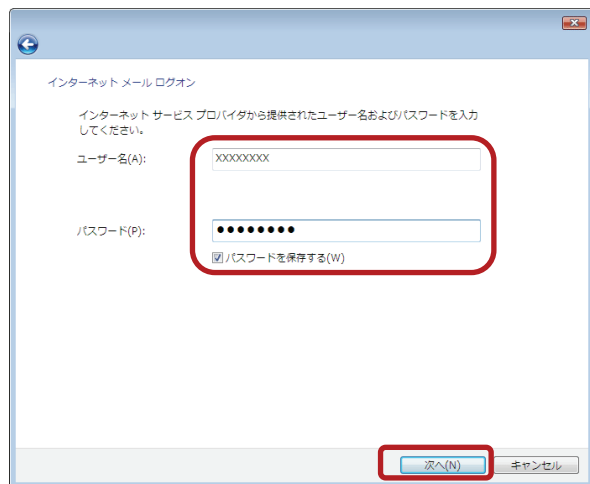
☐ 送信サーバーは認証が必要(V)

電子メールサーバーの情報について

次へ(N) キャンセル

7.

『インターネットメールログオン』の画面が表示されます。
以下の項目を設定します。
【ユーザー名(A)】・・・登録ご案内記載のPOP3アカウント
【パスワード(P)】・・・登録ご案内記載の初期パスワード(変更されている場合はそのパスワード)
アカウント・パスワードは、登録ご案内(薄紫色の用紙)にてご確認ください。
メール受信時にパスワードの入力操作を省きたい場合は、
【パスワードを保存する(W)】にチェックしてください。
注意:【セキュリティで保護されたパスワード認証(SPA)を使用する(S)】はチェックしないでください。入力しましたら、
【次へ(N)】をクリックします。



8.

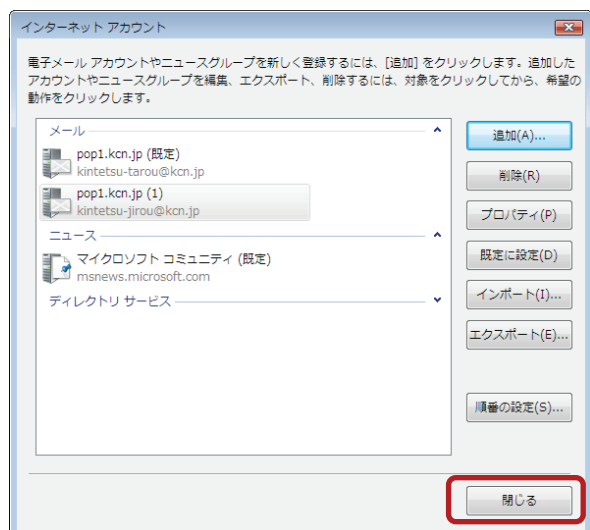
『設定完了』の画面が表示されます。
【完了】をクリックします。



9.

『インターネットアカウント』の画面に戻ります。
【閉じる】をクリックします。

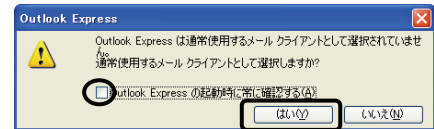
以上で「Windowsメール アカウントの追加方法」は終了です。



OutlookExpress6, 5の設定(初めて起動した場合)

※画面はWindowsXPでOutlookExpress6を使用しています。OutlookExpress5も同様の画面です。

OutlookExpress6を起動した際、右図の画面が表示されることがあります。OutlookExpressを通常使用する場合は、【Outlook Expressの起動時に常に確認する(A)】のチェックをはずし、【はい(Y)】をクリックします。

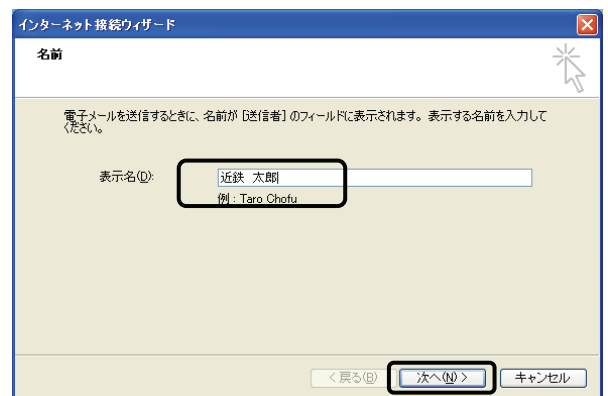


1.

『名前』の画面が表示されます。

【表示名(N)】欄に入力した名前はメールを送信した際に送信者として表示されます。
ここでは例として「近鉄 太郎」としてあります。

【次へ(N)】をクリックします。

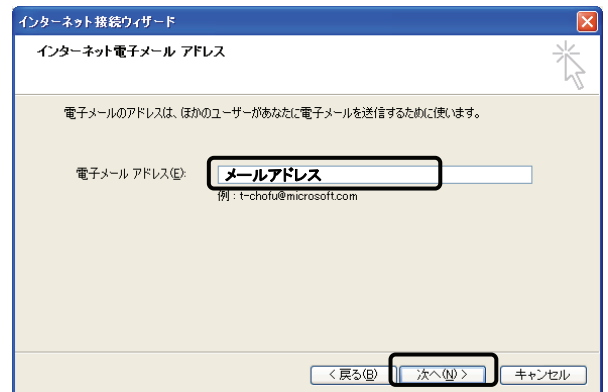


2.

『インターネット電子メールアドレス』の画面に変わります。
【電子メールアドレス(E)】欄にメールアドレス(変更している場合はそのメールアドレス)を入力します。

電子メールアドレスは、登録ご案内(薄紫色の用紙)をご覧ください。

入力したら【次へ(N)】をクリックします。



3.

『電子メールサーバー名』の画面が表示されます。

【受信メールサーバーの種類(S)】・・・POP3

【受信メール(POP3、IMAPまたはHTTP)サーバー(I)】

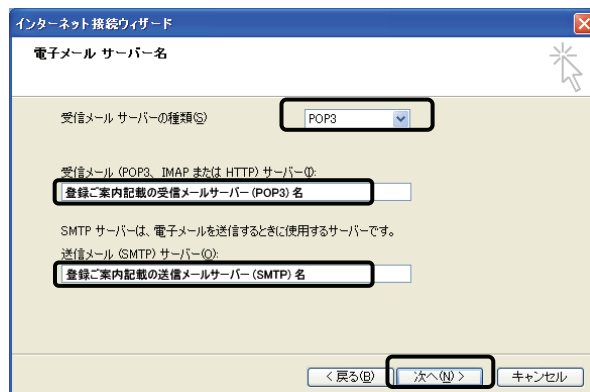
・・・登録ご案内記載の受信メールサーバー(POP3)名

【送信メール(SMTP)サーバー(O)】

・・・登録ご案内記載の送信メールサーバー(SMTP)名

メールサーバー名は、登録ご案内(薄紫色の用紙)にてご確認ください。

入力したら【次へ(N)】をクリックします。



4.

『インターネットメールログオン』の画面が表示されます。

以下の項目を設定します。

【アカウント名(A)】・・・登録ご案内記載のPOP3アカウント

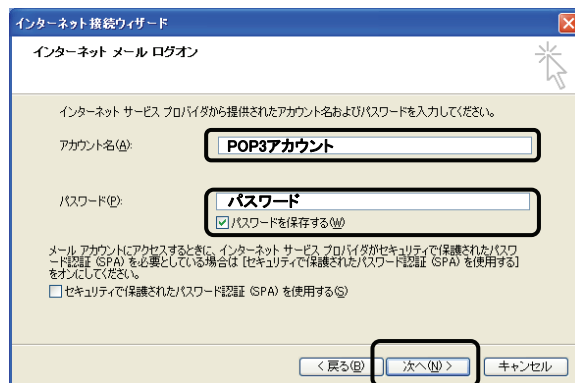
【パスワード(P)】・・・登録ご案内記載の初期パスワード
(変更している場合はそのパスワード)

【次へ(N)】をクリックします。

アカウント・パスワードは、登録ご案内(薄紫色の用紙)にてご確認ください。

メール受信時にパスワードの入力操作を、省きたい場合は
【パスワードを保存する(W)】にチェックしてください。

注意:【セキュリティで保護されたパスワード認証(SPA)を使用する(S)】はチェックしないでください。



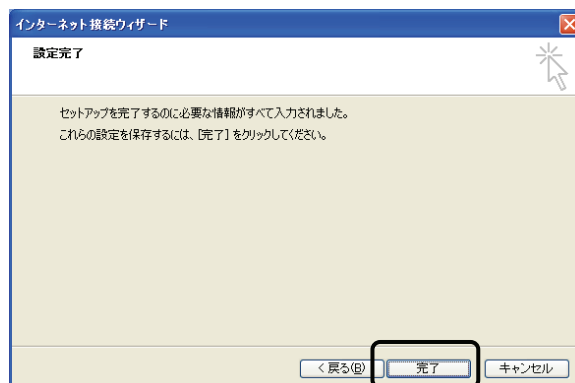
5.

『設定完了』の画面が表示されます。

【完了】をクリックしてください。

以上で「Outlook Express6, 5の設定(初めて起動した場合)」は終了です。

複数のアカウントをお持ちの場合、「OutlookExpress6, 5 アカウントの追加方法」、もしくは「OutlookExpress6, 5 ユーザーの追加方法」を参照してください。



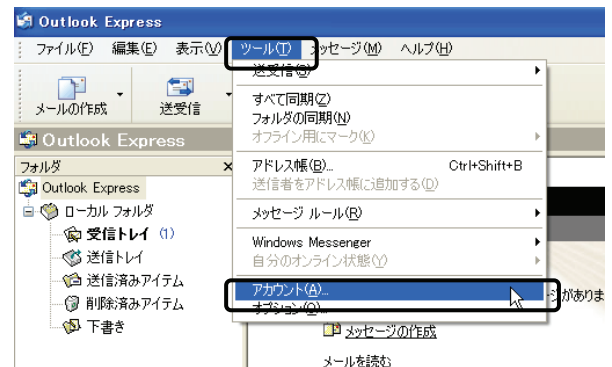
OutlookExpress6, 5 アカウントの追加方法

通常「アカウントの追加」は1人で複数のメールアカウントを使う場合に行います。複数人で使用する場合は、「ユーザーの追加」を行ってください。

メールソフトの設定でアカウントの追加を行ってもKCNで契約しているメールアドレスの追加は行えません。アカウントの追加は複数のメールアドレスをお持ちの場合に行ってください。

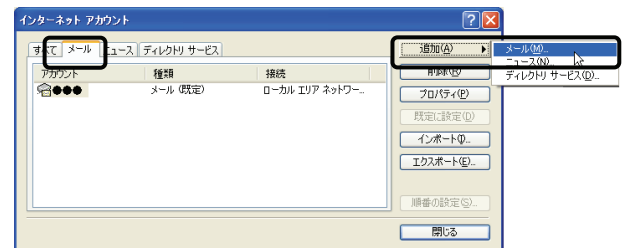
1.

OutlookExpressを起動し、【ツール(T)】から【アカウント(A)】を選択します。



2.

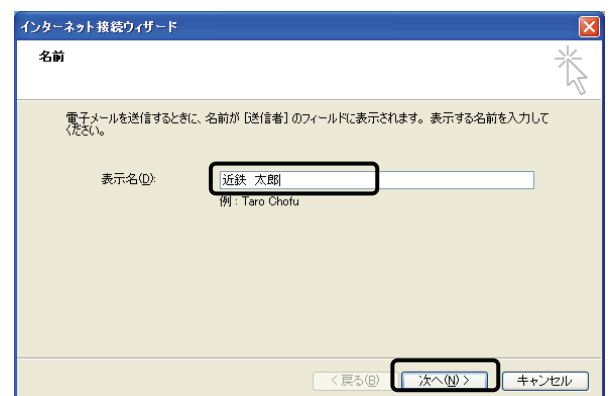
『インターネットアカウント』の画面が表示されます。【メール】タブをクリックします。【追加(A)】をクリックし、【メール(M)】を選択します。



3.

『インターネット接続ウィザード』が始まります。【表示名(N)】欄に入力した名前はメールを送信した際に送信者として表示されます。ここでは例として「近鉄太郎」としてあります。

入力しましたら【次へ(N)】をクリックします。



4.

『インターネット電子メールアドレス』の画面に変わります。

【電子メールアドレス(E)】欄にメールアドレス(変更している場合はそのメールアドレス)を入力します。

電子メールアドレスは、登録ご案内(薄紫色の用紙)をご覧ください。

入力したら【次へ(N)】をクリックします。

5.

『電子メールサーバー名』の画面が表示されます。

【受信メールサーバーの種類(S)】・・・POP3

【受信メール(POP3、IMAPまたはHTTP)サーバー(I)】

・・・登録ご案内記載の受信メールサーバー(POP3)名

【送信メール(SMTP)サーバー(Q)】

・・・登録ご案内記載の送信メールサーバー(SMTP)名

メールサーバー名は、登録ご案内(薄紫色の用紙)にてご確認ください。

入力したら【次へ(N)】をクリックします。

6.

『インターネットメールログイン』の画面が表示されます。

【アカウント名(A)】

・・・登録ご案内記載のPOP3アカウント

【パスワード(P)】

・・・登録ご案内記載の初期パスワード(*で表示されます)
(変更している場合はそのパスワード)

アカウント・パスワードは、登録ご案内(薄紫色の用紙)にてご確認ください。

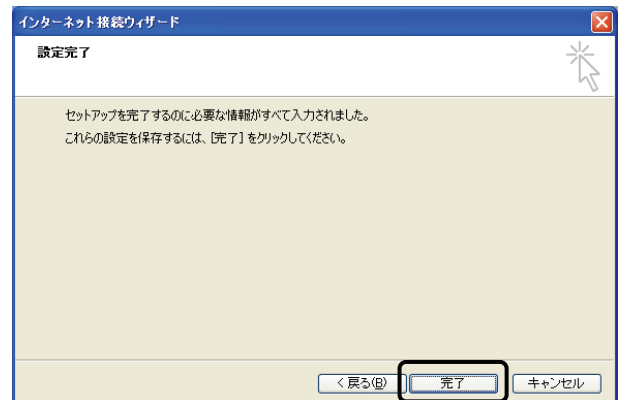
メール受信時にパスワードの入力操作を、省きたい場合は【パスワードを保存する(W)】にチェックしてください。

注意:【セキュリティで保護されたパスワード認証(SPA)を使用する(S)】はチェックしないでください。

7.

『設定完了』の画面が表示されます。

【完了】をクリックしてください。



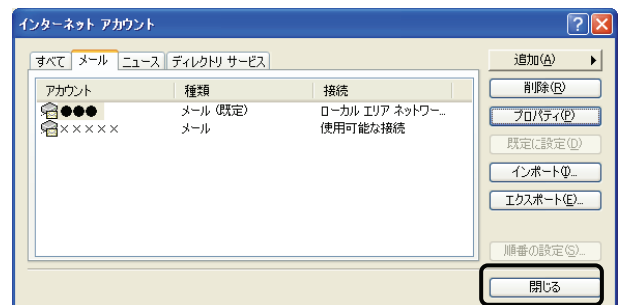
8.

『インターネットアカウント』の画面に戻ります。

更にアカウントの追加を行う場合は、項目2～5を繰り返します。

アカウントの追加を終了する場合は【閉じる】をクリックします。

以上で「OutlookExpress6, 5 アカウントの追加方法」は終了です。

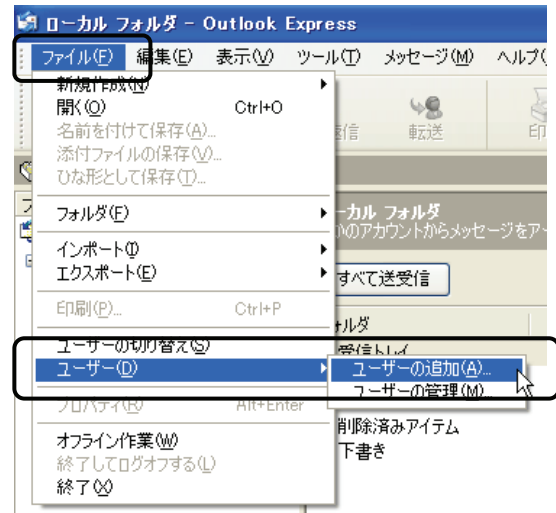


OutlookExpress6, 5 ユーザーの追加方法

「ユーザーの追加」は複数人で別のアドレスを使用する場合に行います。1人で複数のメールアドレスを使用する場合は「アカウントの追加」を行います。
メールソフトの設定でユーザーの追加を行ってもKCNで契約しているメールアドレスの追加は行えません。
ユーザーの追加は複数のメールアドレスをお持ちの場合に行ってください。

1.

Outlook Expressを起動し、
【ファイル(F)】-【ユーザー(D)】-【ユーザーの追加(A)】
をクリックします。



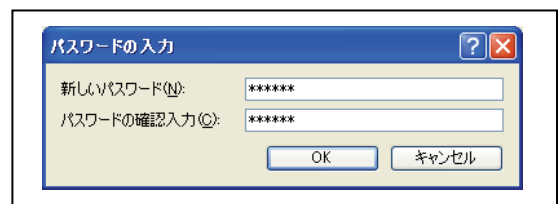
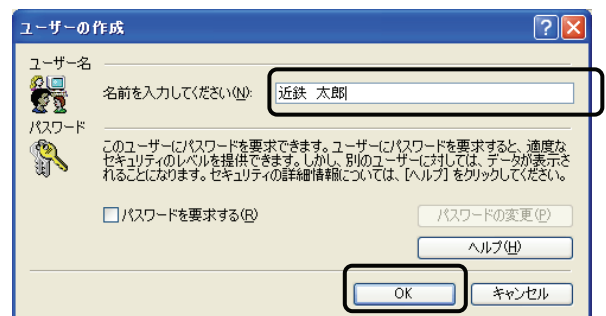
2.

『ユーザーの作成』の画面が表示されます。
【名前を入力してください(N)】・・・ユーザー名を入力。
ここでは、『近鉄 太郎』と入力しています。

他の使用者にメールを見せたくない場合は

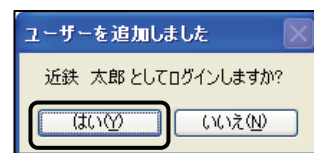
【パスワードを要求する(R)】
にチェックし、パスワードを設定してください。
注意:パスワードは責任を持って設定者が管理してく
ださい。忘れた場合、KCNで調べることはできません。

入力したら【OK】をクリックします。



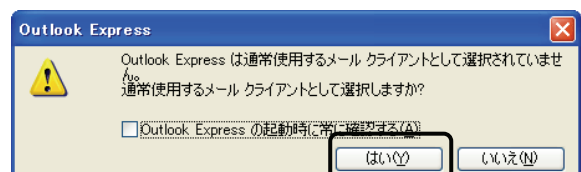
3.

『ユーザーを追加しました』の画面が表示されます。
【はい(Y)】をクリックします。



4.

右図のダイアログが表示された場合、
【はい(Y)】をクリックします。



5.

『インターネット接続ウィザード』が始まります。
【表示名(D)】欄に入力した名前はメールを送信した際に送信者として表示されます。ここでは例として「近鉄太郎」としてあります。

入力したら【次へ(N)】をクリックします。

6.

『インターネット電子メールアドレス』の画面に変わります。
【電子メールアドレス(E)】欄にメールアドレス(変更している場合はそのメールアドレス)を入力します。

電子メールアドレスは、登録ご案内(薄紫色の用紙)をご覧ください。

入力したら【次へ(N)】をクリックします。

7.

『電子メールサーバー名』の画面が表示されます。

- 【受信メールサーバーの種類(S)】・・・POP3
- 【受信メール(POP3、IMAPまたはHTTP)サーバー(I)】
 - ・・・登録ご案内記載の受信メールサーバー(POP3)名
- 【送信メール(SMTP)サーバー(O)】
 - ・・・登録ご案内記載の送信メールサーバー(SMTP)名

メールサーバー名は、登録ご案内(薄紫色の用紙)にてご確認ください。

入力したら【次へ(N)】をクリックします。

8.

『インターネットメールログイン』の画面が表示されます。

- 【アカウント名(A)】
 - ・・・登録ご案内記載のPOP3アカウント
 - 【パスワード(P)】
 - ・・・登録ご案内記載の初期パスワード(*で表示されます) (変更している場合はそのパスワード)
- アカウント・パスワードは、登録ご案内(薄紫色の用紙)にてご確認ください。

メール受信時にパスワードの入力操作を、省きたい場合は【パスワードを保存する(W)】にチェックしてください。

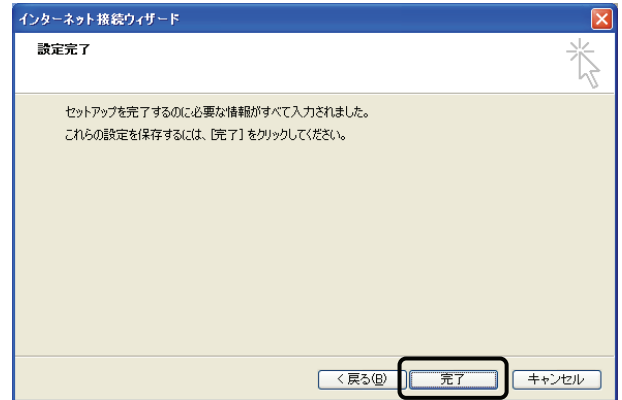
注意:【セキュリティで保護されたパスワード認証(SPA)を使用する(S)】はチェックしないでください。

9.

『設定完了』の画面が表示されます。

【完了】をクリックしてください。

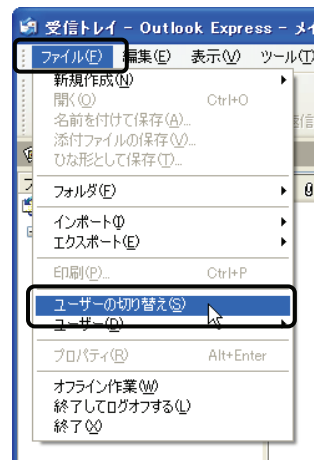
以上で「OutlookExpress6, 5 ユーザーの追加方法」は終了です。



ユーザーの切り替え方法

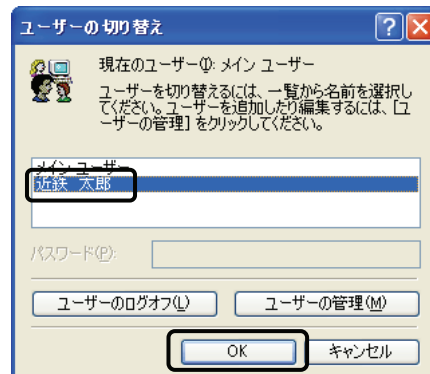
1.

【ファイル(F)】-【ユーザーの切り替え(S)】をクリックします。



2.

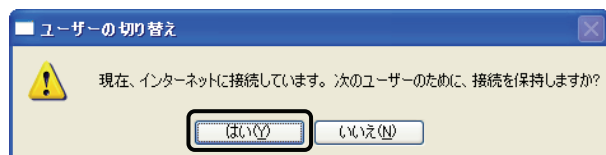
『ユーザーの切り替え』の画面が表示されます。
切り替えたいユーザーを選択し、【OK】をクリックします。



3.

「現在、インターネットに接続しています。…」と表示された場合は、【はい(Y)】をクリックします。

以上でユーザーの切り替えは終了です。



Outlook2007 初めて起動した場合

パソコンのリカバリー等であらためて設定をやり直す場合のOutlook2007の設定方法です。

1.

Outlook2007を起動します。



2.

『Outlook2007スタートアップ』の画面が表示されます。

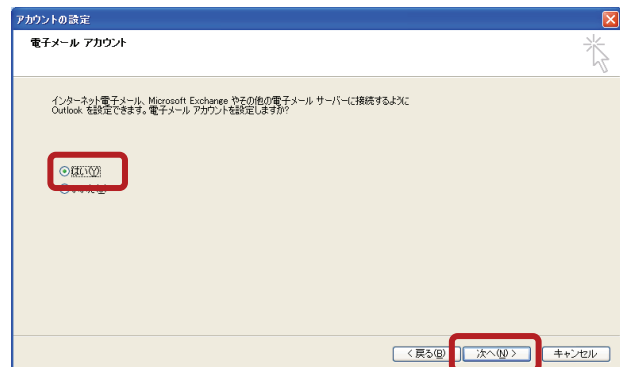
【次へ(N)】をクリックします。



3.

『電子メール アカウント』の画面が表示されます。

【はい(Y)】を選択し、【次へ(N)】をクリックします。



4.

『自動アカウントセットアップ』の画面が表示されます。

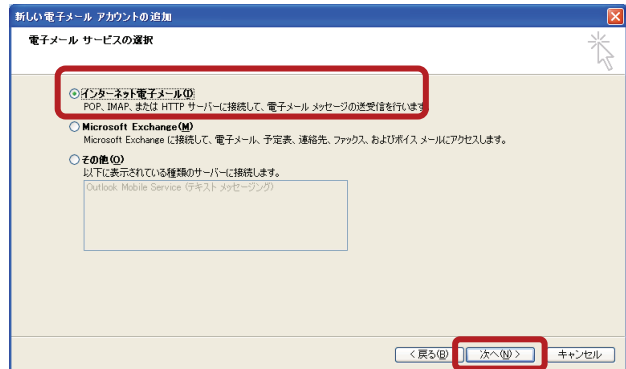
【サーバー設定または追加のサーバーの種類を手動で構成する(M)】にチェックし、【次へ(N)】をクリックします。



5.

『電子メールサービスの選択』の画面が表示されます。

【インターネット電子メール(I)】にチェックし、【次へ(N)】をクリックします。



6.

『インターネット電子メール設定』の画面が表示されます。

以下の項目を設定します。

- ユーザー情報 -

【名前(Y)】...名前を入力(ここでは例として「近鉄 太郎」としてあります)

【電子メールアドレス(E)】...電子メールアドレスを入力(ここでは例として「kintetsu-tarou@kcn.jp」としてあります)

- サーバー情報 -

【アカウントの種類(A)】...POP3

【受信メールサーバー(POP3)(I)】...登録ご案内記載の受信メールサーバー(POP3)名
(ここでは例として「pop1.kcn.jp」としてあります)

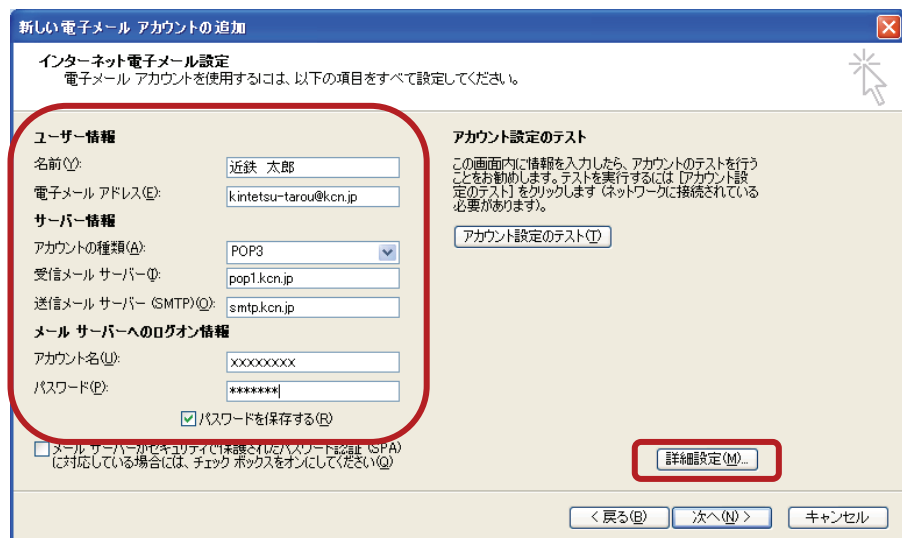
【送信メールサーバー(SMTP)(O)】...登録ご案内記載の送信メールサーバー(SMTP)名
(ここでは例として「smtp.kcn.jp」としてあります)

- メールサーバーへのログオン情報 -

【アカウント名(U)】...登録ご案内記載のメールアカウント(POP3アカウント)

【パスワード(P)】...登録ご案内記載のメールアカウントのパスワード(*で表示されます)
(変更している場合はそのパスワード)

【パスワードを保存する(R)】...チェックする
設定したら、【詳細設定(M)】をクリックします。



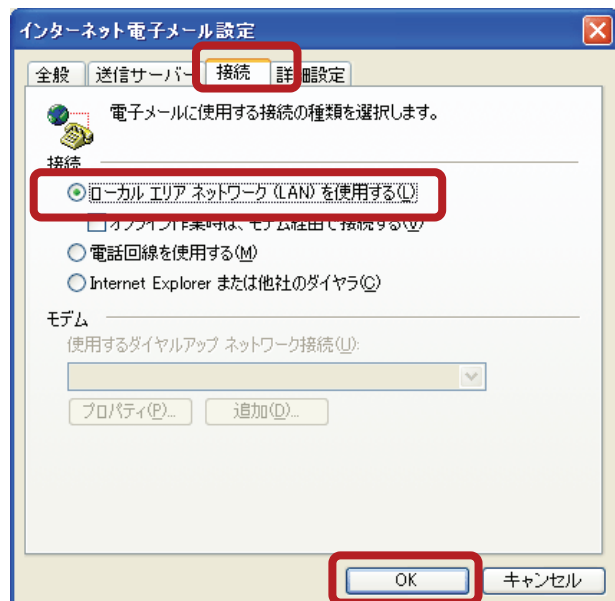
7.

『インターネット電子メール設定』の画面が表示されます。

【接続】タブを選択します。

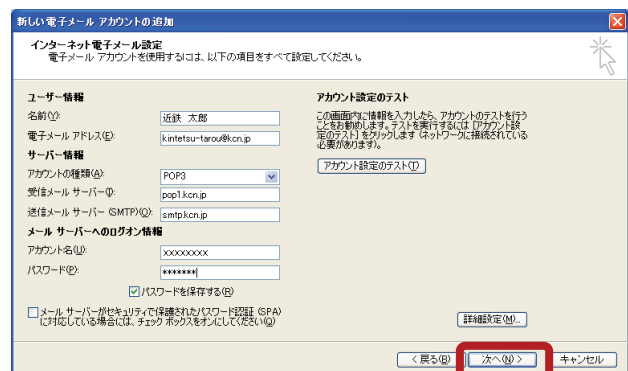
接続では【ローカルエリアネットワーク(LAN)を使用する(L)】にチェックします。

設定しましたら、【OK】をクリックします。



8.

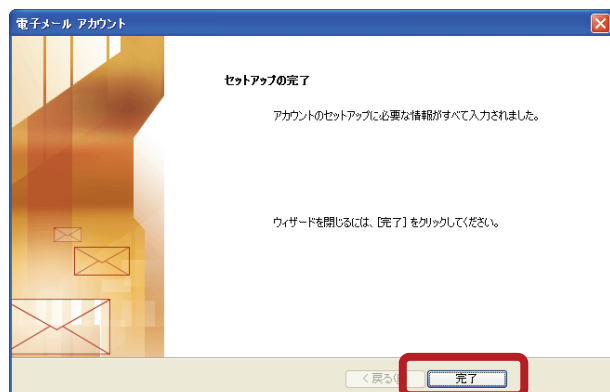
項目6『インターネット電子メール設定(POP3)』の画面に戻りますので、【次へ(N)】をクリックします。



9.

『セットアップの完了』の画面が表示されます。【完了】をクリックします。

以上で「Outlook2007 初めて起動した場合」は終了です。

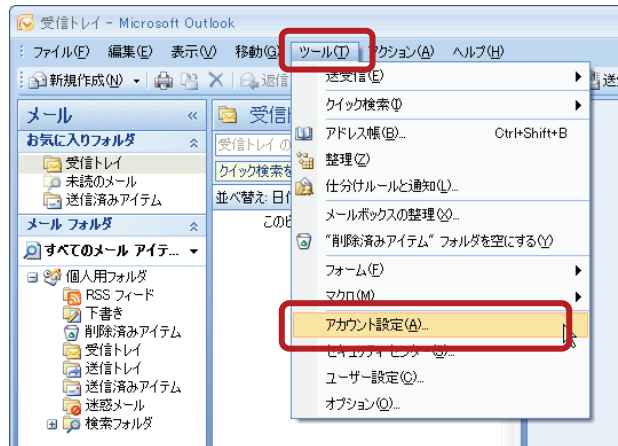


Outlook2007 アカウ​​トの追加方法

メールソフトの設定でアカウントの追加を行ってもKCNで契約しているメールアドレスの追加は行えません。アカウントの追加は複数のメールアドレスをお持ちの場合に行ってください。

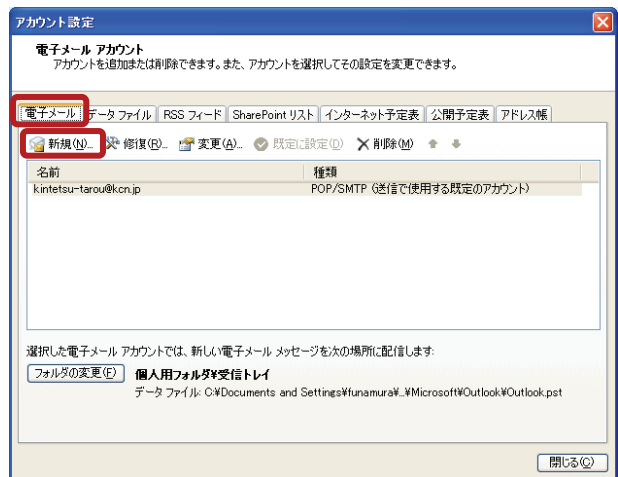
1.

Outlook2007が起動した状態から、
【ツール(T)】－【アカウント設定(A)...】
を選択します。



2.

『アカウント設定』の画面が表示されます。
【電子メール】タブを選択し、【新規(N)】をクリックし
ます。



3.

『電子メールサービスの選択』の画面が表示されま
す。
【Microsoft Exchange, POP3, IMAP、または
HTTP(M)】を選択します。
【次へ(N)】をクリックします。



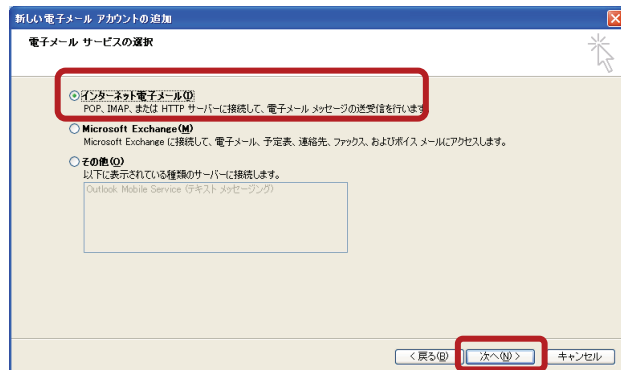
4.

『自動アカウントセットアップ』の画面が表示されます。
【サーバー設定または追加のサーバーの種類を手動で構成する(M)】にチェックし、【次へ(N)】をクリックします。



5.

『電子メールサービスの選択』の画面が表示されます。
【インターネット電子メール(I)】にチェックし、【次へ(N)】をクリックします。



6.

『インターネット電子メール設定』の画面が表示されます。
以下の項目を設定します。

- ユーザー情報 -

【名前(Y)】・・・名前を入力(ここでは例として「近鉄 次郎」としてあります)

【電子メールアドレス(E)】・・・電子メールアドレスを入力(ここでは例として「kintetsu-jiro@kcn.jp」としてあります)

- サーバー情報 -

【アカウントの種類(A)】・・・POP3

【受信メールサーバー(POP3)(I)】・・・登録ご案内記載の受信メールサーバー(POP3)名
(ここでは例として「pop1.kcn.jp」としてあります)

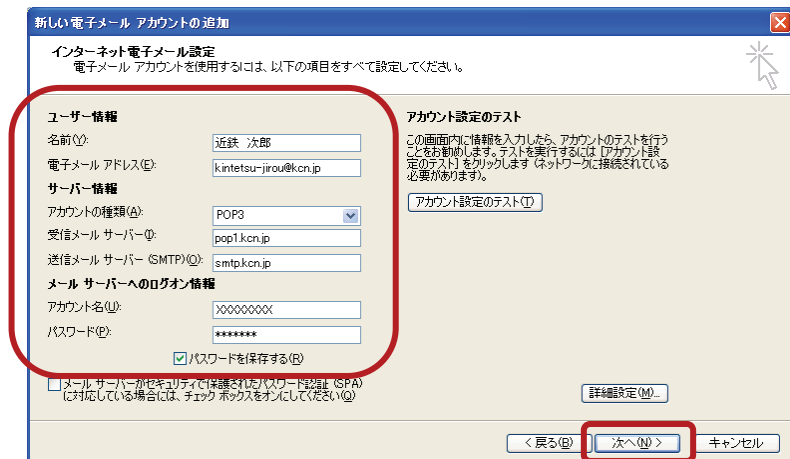
【送信メールサーバー(SMTP)(O)】・・・登録ご案内記載の送信メールサーバー(SMTP)名
(ここでは例として「smtp.kcn.jp」としてあります)

- メールサーバーへのログイン情報 -

【アカウント名(U)】・・・登録ご案内記載のメールアカウント(POP3アカウント)

【パスワード(P)】・・・登録ご案内記載のメールアカウントのパスワード(*で表示されます)
(変更している場合はそのパスワード)

【パスワードを保存する(R)】・・・チェックする
設定しましたら、【詳細設定(M)】をクリックします。



7.

『セットアップの完了』の画面が表示されます。
【完了】をクリックします。

以上で「Outlook2007 アカウントの追加方法」
は終了です。



Outlook2003 初めて起動した場合

パソコンのリカバリー等であらためて設定をやり直す場合のOutlook2003の設定方法です。

1.

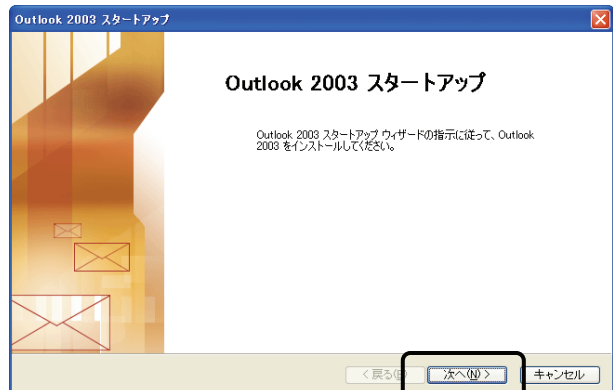
Outlook2003を起動します。



2.

『Outlook 2003 スタートアップ』の画面が表示されます。

【次へ(N)】をクリックします。

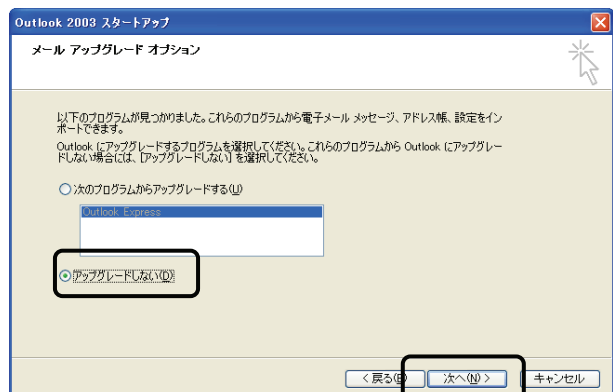


3.

他のメールソフトを使用している場合、『メール アップグレード オプション』の画面が表示される場合があります。

【アップグレードしない(D)】を選択し、【次へ(N)】をクリックします。

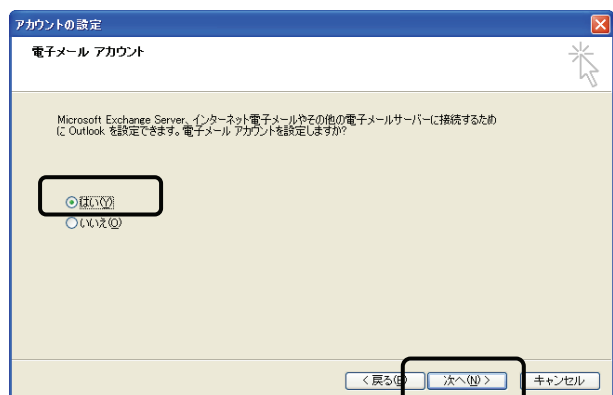
※【次のプログラムからアップグレードする(U)】を選択した場合の設定方法については、メーカーにお問い合わせください。



4.

『電子メール アカウント』の画面が表示されます。

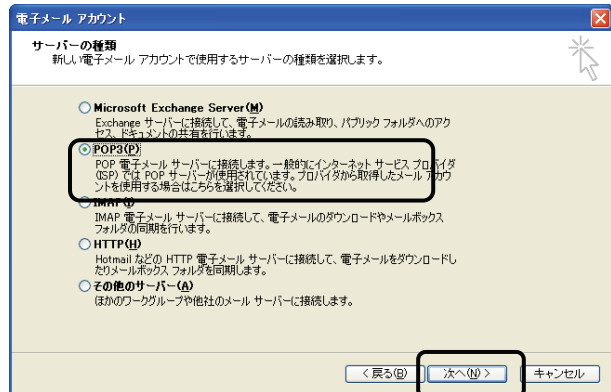
【はい(Y)】を選択し、【次へ(N)】をクリックします。



5.

『サーバーの種類』の画面が表示されます。

【POP3(P)】を選択し、【次へ(N)】をクリックします。



6.

『インターネット電子メール設定(POP3)』の画面が表示されます。

ユーザー情報

【名前(Y)】・・・名前を入力(ここでは例として「近鉄 太郎」としてあります)

【電子メールアドレス(E)】・・・メールアドレス(変更している場合はそのメールアドレスを入力
(ここでは例として「XXXXX@m5.kcn.ne.jp」としてあります))

サーバー情報

【受信メールサーバー(POP3)(I)】・・・登録ご案内記載の受信メールサーバー(POP3)名
(ここでは例として「m5.kcn.ne.jp」としてあります)

【送信メールサーバー(SMTP)(Q)】・・・登録ご案内記載の送信メールサーバー(SMTP)名
(ここでは例として「m5.kcn.ne.jp」としてあります)

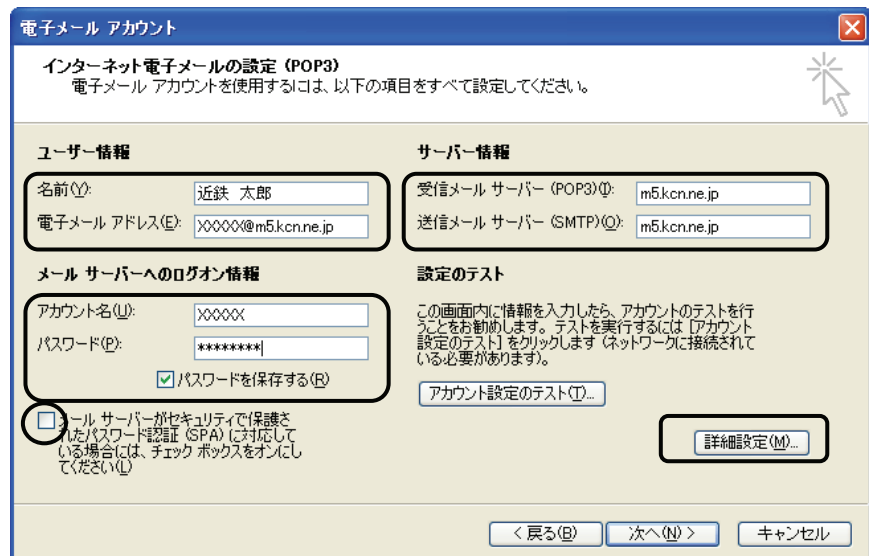
ログオン情報

【アカウント名(U)】・・・登録ご案内記載のPOP3アカウント

【パスワード(P)】・・・登録ご案内記載の初期パスワード(*で表示されます)
(変更している場合はそのパスワード)

【メールサーバーがセキュリティで保護されたパスワード認証(SPA)に対応している場合には、・・・】はチェックを入れないで下さい。

設定しましたら、【詳細設定(M)...】をクリックします。



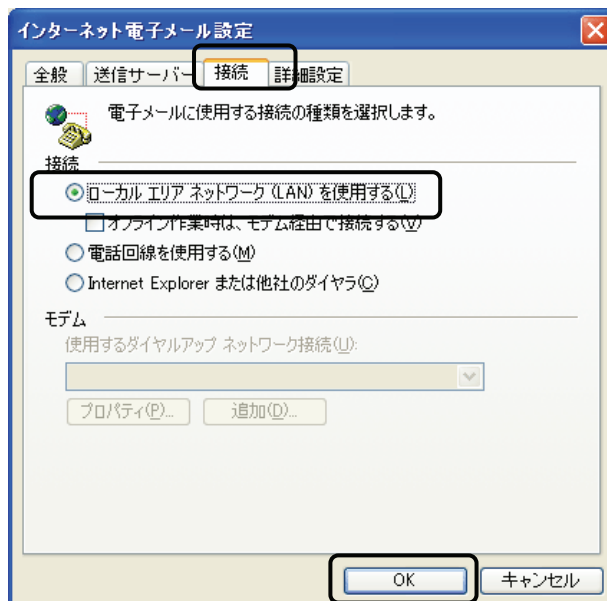
7.

『インターネット電子メール設定』の画面が表示されます。

【接続】タブを選択します。

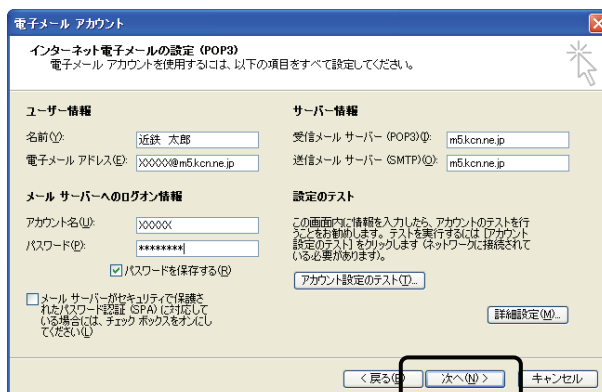
接続では【ローカルエリアネットワーク(LAN)を使用する(L)】にチェックします。

設定しましたら、【OK】をクリックします。



8.

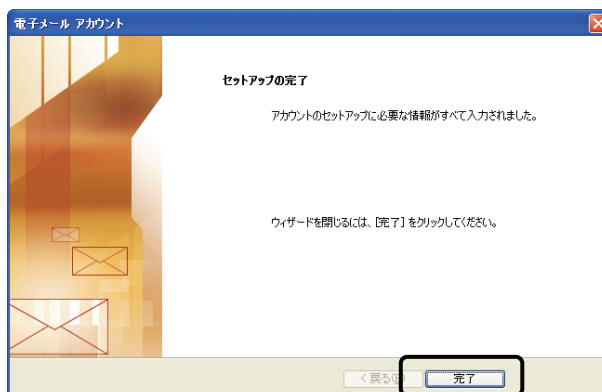
項目6『インターネット電子メール設定(POP3)』の画面に戻りますので、【次へ(N)】をクリックします。



9.

『セットアップの完了』の画面が表示されます。【完了】をクリックします。

以上で「Outlook2003 初めて起動した場合」は終了です。



Outlook2003 アカウ​​トの追加方法

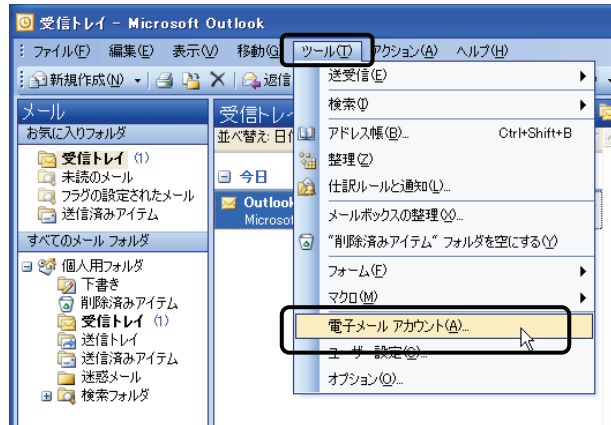
メールソフトの設定でアカウントの追加を行ってもKCNで契約しているメールアドレスの追加は行えません。アカウントの追加は複数のメールアドレスをお持ちの場合に行ってください。

1.

Outlook2003が起動した状態から、

【ツール(T)】－【電子メールアカウント(A)...】

を選択します。

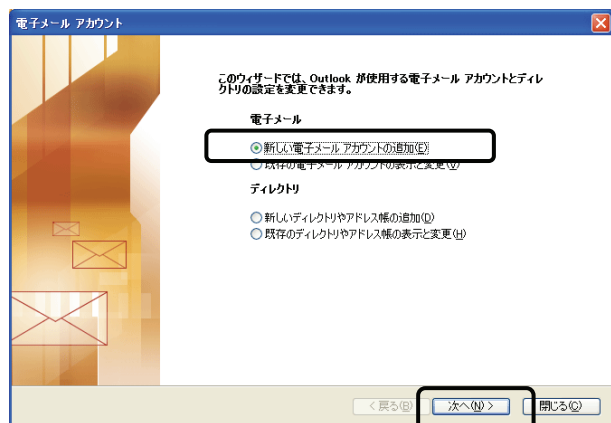


2.

『電子メール アカウ​​ト』の画面が表示されます。

【新しい電子メールアカウントの追加(E)】

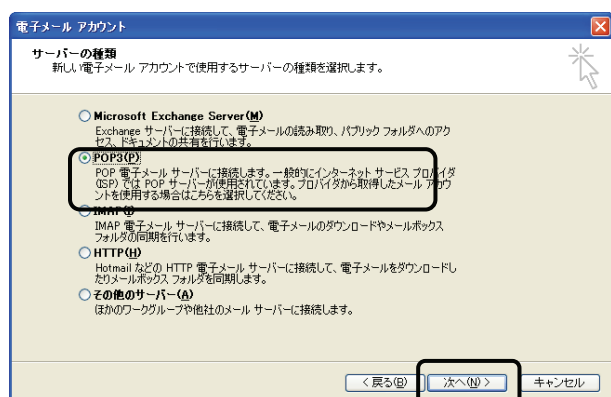
を選択し、【次へ(N)】をクリックします。



3.

『サーバーの種類』の画面が表示されます。

【POP3(P)】を選択し、【次へ(N)】をクリックします。



4.

『インターネット電子メール設定(POP3)』の画面が表示されます。

ユーザー情報

【名前(Y)】・・・名前を入力(ここでは例として「近鉄 太郎」としてあります)

【電子メールアドレス(E)】・・・メールアドレス(変更している場合はそのメールアドレス)を入力
(ここでは例として「XXXXXX@m5.kcn.ne.jp」としてあります)

サーバー情報

【受信メールサーバー(POP3)(I)】・・・登録ご案内記載の受信メールサーバー(POP3)名
(ここでは例として「m5.kcn.ne.jp」としてあります)

【送信メールサーバー(SMTP)(Q)】・・・登録ご案内記載の送信メールサーバー(SMTP)名
(ここでは例として「m5.kcn.ne.jp」としてあります)

メールサーバーへのログイン情報

【アカウント名(U)】・・・登録ご案内記載のPOP3アカウント

【パスワード(P)】・・・登録ご案内記載の初期パスワード(*で表示されます)
(変更している場合はそのパスワード)

【メールサーバーがセキュリティで保護されたパスワード認証(SPA)に対応している場合には、・・・】はチェックを入れないで下さい。

設定しましたら、【次へ(N)】をクリックします。

5.

『セットアップの完了』の画面が表示されます。

【完了】をクリックします。

以上で「Outlook2003 アカウントの追加方法」は終了です。

Mail(Mac OS 10.6、10.5) 初めて起動した場合

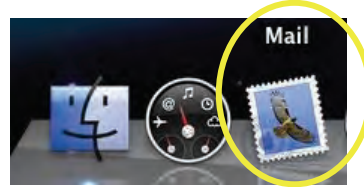
「KCNインターネットサービス登録のご案内」(薄紫色の用紙)をお手元にご用意ください。

《 》で囲まれた個所はこの登録のご案内に記載されている内容を参照の上、入力してください。

1.

DockからMailを起動します。

Dockに「Mail」がない場合は、「アプリケーション」フォルダ(または「Application」フォルダ)から「Mail」を起動します。



2.

『ようこそMailへ』の画面が表示されます。
各項目を次のように設定します。

【氏名】…任意の名前

【メールアドレス】…《メールアドレス》

(変更している場合はそのメールアドレス)

(ここでは例として「XXXXX@kcn.jp」としてあります)

【パスワード】…《初期パスワード》(「●」で表示されます)

(変更している場合はそのパスワード)

設定しましたら、【続ける】をクリックします。



3.

『受信用メールサーバ』の画面が表示されます。

各項目を次のように設定します。

【アカウントの種類】…POP

【説明】…アカウント設定の任意の名前

(ここでは例として「Taro Kintetsu」としてあります)

【受信用メールサーバ】…《受信メールサーバ(POP3)》

(ここでは例として「pop1.kcn.jp」としてあります)

【ユーザ名】…《POP3アカウント》

(ユーザ名が既に正しく表示されている場合は変更せず、誤っている場合は修正してください)

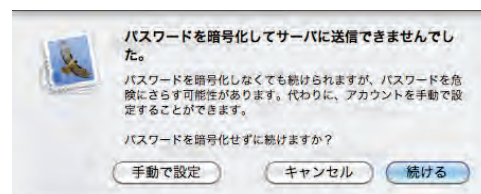
(ここでは例として「pop1.kcn.jp」としてあります)

【パスワード】…項目2で入力したパスワードが「●」で表示されますので、変更しないでください。

設定しましたら、【続ける】をクリックします。



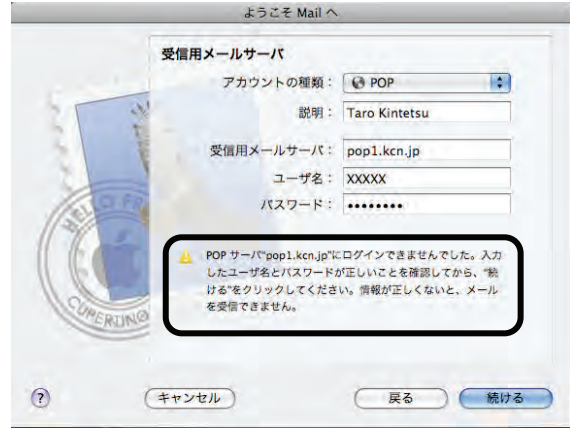
※MacOS 10.6 の場合は「パスワードを暗号化してサーバに送信できませんでした。」との警告が表示されますが、そのまま【続ける】をクリックしてください。



項目3で設定した内容でサーバに問い合わせを行います(「POPサーバ」pop1.kcn.jpへの接続を確認中...)と表示されます)。



「▲POPサーバ”pop1.kcn.jp”にログインできませんでした。……」等と表示された場合、設定内容に間違いがあるかもしれませんので、設定項目を再度確認して下さい。



4.

『受信メールのセキュリティ』の画面が表示されます。

各項目を次のように設定します。

【SSLを使用】…チェックしない

【認証】…パスワード

設定したら、【続ける】をクリックします。



5.

『送信用メールサーバ』の画面が表示されます。

各項目を次のように設定します。

【説明】…送信用メールサーバの任意の名前
(ここでは例として「smtp.kcn.jp」としてあります)

【送信用メールサーバ】

…《送信メールサーバ(SMTP)》

(ここでは例として「smtp.kcn.jp」としてあります)

【このサーバのみを使用】…チェックする

【認証を使用】…チェックしない

【ユーザ名】…入力しない

【パスワード】…入力しない

設定したら、【続ける】をクリックします。



項目5で設定した内容でサーバに問い合わせを行います(「メールサーバ」smtp.kcn.jpへの接続を確認中...)と表示されます。



「▲SMTPサーバ「smtp.kcn.jp」にログインできませんでした。………」等と表示された場合、設定内容に間違いがあるかもしれませんので、設定項目を再度確認して下さい。



6.

『送信メールのセキュリティ』の画面が表示されます。各項目を次のように設定します。

【SSLを使用】・・・チェックしない

【認証】・・・なし

設定したら、【続ける】をクリックします。



7.

『アカウントの概要』の画面が表示されます。

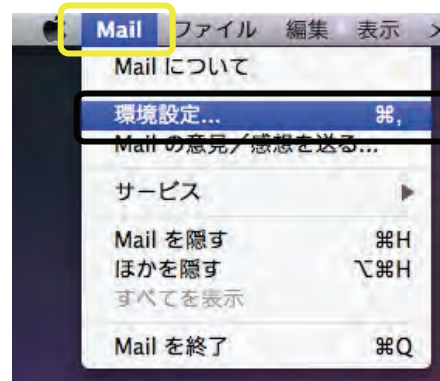
設定した内容が表示されます。

【作成】をクリックします。



8.

【Mail】-【環境設定...】を選択します。



9.

表示される画面で【アカウント】を選択し、【詳細】をクリックします。

次の設定項目を設定します。

【このアカウントを使用する】...チェックする

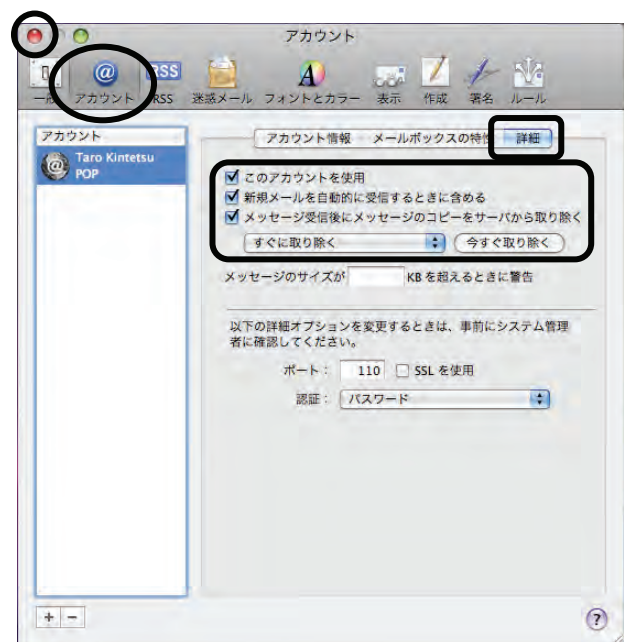
【新規メールを自動的に受信するときに含める】

...チェックする

【メッセージ受信後にメッセージのコピーをサーバから取り除く】...10.6:即時、10.5:すぐに取り除く

※残す設定にしているとサーバに大量のメールが残り、受信できなくなる場合があります。できるだけ、すぐに取り除くを選択して下さい。

設定しましたら、左上の●(クローズボタン)をクリックして下さい。



10.

『変更内容を保存』の画面が表示されます。

【保存】をクリックします。

以上で「Mail(Mac OS 10.6、10.5) 初めて起動した場合」は終了です。



Mail(Mac OS 10.6、10.5) アカountの追加方法

メールソフトの設定でアカウントの追加を行ってもKCNで契約しているメールアドレスの追加は行えません。アカウントの追加は複数のメールアドレスをお持ちの場合に行ってください。

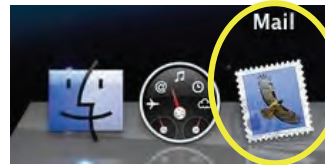
「KCNインターネットサービス登録のご案内」(薄紫色の用紙)をお手元にご用意ください。

《 》で囲まれた個所はこの登録のご案内に記載されている内容を参照の上、入力してください。

1.

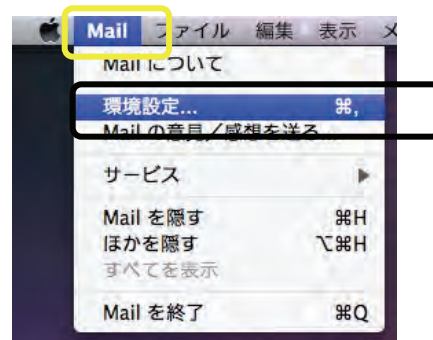
DockからMailを起動します。

Dockに「Mail」がない場合は、「アプリケーション」フォルダ(または「Application」フォルダ)から「Mail」を起動します。



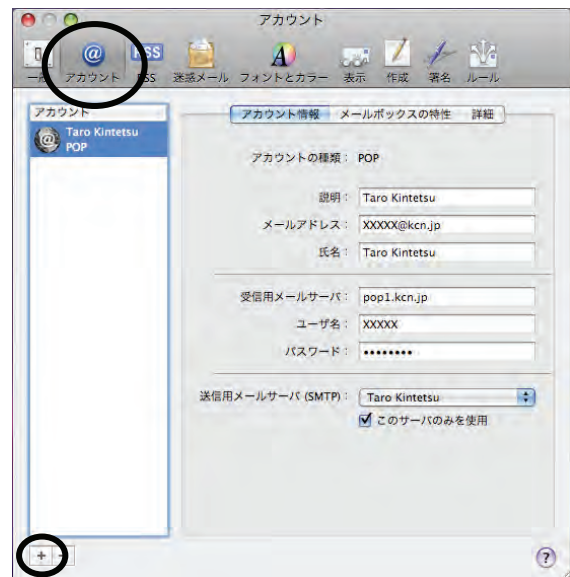
2.

【Mail】-【環境設定...】を選択します。



3.

表示される画面で【アカウント】を選択し、【+】をクリックします。



4.

『アカウントを追加』の画面が表示されます。

各項目を次のように設定します。

【氏名】...任意の名前

【メールアドレス】...《メールアドレス》

(変更している場合はそのメールアドレス)

(ここでは例として「XXXXX@kcn.jp」としてあります)

【パスワード】...《初期パスワード》(「●」で表示されます)

(変更している場合はそのパスワード)

設定したら、【続ける】をクリックします。



5.

『受信メールサーバ』の画面が表示されます。

各項目を次のように設定します。

【アカウントの種類】・・・POP

【説明】・・・アカウント設定の任意の名前

(ここでは例として「Jiro Kintetsu」としてあります)

【受信メールサーバ】・・・《受信メールサーバ(POP3)》

(ここでは例として「#####」としてあります)

【ユーザ名】・・・《POP3アカウント》

(ユーザ名が既に正しく表示されている場合は変更せず、誤っている場合は修正してください)

(ここでは例として「pop1.kcn.jp」としてあります)

【パスワード】・・・項目4で入力したパスワードが「●」で表示されますので、変更しないでください。

設定したら、【続ける】をクリックします。



項目5で設定した内容でサーバに問い合わせを行います(「POPサーバ」pop1.kcn.jp」への接続を確認中...)と表示されます。



「▲POPサーバ”pop1.kcn.jp”にログインできませんでした。.....」等と表示された場合、設定内容に間違いがあるかもしれませんので、設定項目を再度確認して下さい。



※MacOS 10.6 の場合は「パスワードを暗号化してサーバに送信できませんでした。」との警告が表示されますが、そのまま【続ける】をクリックしてください。

6.

『受信メールのセキュリティ』の画面が表示されます。

各項目を次のように設定します。

【SSLを使用】・・・チェックしない

【認証】・・・パスワード

設定したら、【続ける】をクリックします。



7.

『送信用メールサーバ』の画面が表示されます。

各項目を次のように設定します。

【説明】・・・送信用メールサーバの任意の名前

(ここでは例として「smtp.kcn.jp」としてあります)

【送信用メールサーバ】・・・《送信用メールサーバ(SMTP)》

(ここでは例として「smtp.kcn.jp」としてあります)

【このサーバのみを使用】・・・チェックする

【認証を使用】・・・チェックしない

【ユーザ名】・・・入力しない

【パスワード】・・・入力しない

設定したら、【続ける】をクリックします。



項目7で設定した内容でサーバに問い合わせを行います(「メールサーバ」smtp.kcn.jpへの接続を確認中...」と表示されます)。



「▲SMTPサーバ”smtp.kcn.jp”にログインできませんでした。……」等と表示された場合、設定内容に間違いがあるかもしれませんので、設定項目を再度確認して下さい。



8.

『送信メールのセキュリティ』の画面が表示されます。

各項目を次のように設定します。

【SSLを使用】・・・チェックしない

【認証】・・・なし

設定したら、【続ける】をクリックします。



9.

『アカウントの概要』の画面が表示されます。

設定した内容が表示されます。

【作成】をクリックします。



10.

表示される画面で【アカウント】を選択し、【詳細】をクリックします。

次の設定項目を設定します。

【このアカウントを使用する】…チェックする

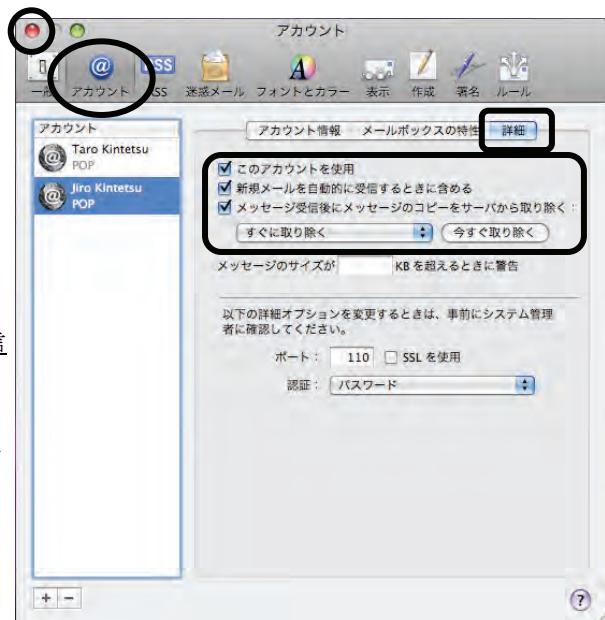
【新規メールを自動的に受信するときに含める】

…チェックする

【メッセージ受信後にメッセージのコピーをサーバから取り除く】…10.6:即時、10.5:すぐに取り除く

※残す設定にしているとサーバに大量のメールが残り、受信できなくなる場合があります。できるだけ、すぐに取り除くを選択して下さい。

設定しましたら、左上の●(クローズボタン)をクリックして下さい。



11.

『変更内容を保存』の画面が表示されます。

【保存】をクリックします。

以上で「Mail(Mac OS 10.6、10.5)アカウントの追加方法」は終了です。



Mail2(Mac OS 10.4) 初めて起動した場合

1.

DockからMailを起動します。

Dockに「Mail」がない場合は、「アプリケーション」フォルダ(または「Application」フォルダ)から「Mail」を起動します。



2.

『ようこそMailへ』の画面が表示されます。

【続ける】をクリックします。



3.

『一般情報』の画面が表示されます。

各項目を次のように設定します。

【アカウントの種類】・・・POP

【アカウントの説明】・・・アカウント設定の任意の名前
(ここでは例として「Taro Kintetsu」としてあります)

【氏名】・・・お客様のお名前やニックネーム
(ここでは例として「Taro Kintetsu」としてあります)

【メールアドレス】

・・・登録ご案内記載のメールアドレス
(変更している場合はそのメールアドレス)
(ここでは例として「XXXXXX@m5.kcn.ne.jp」としてあります)

設定したら、【続ける】をクリックします。



4.

『受信用メールサーバ』の画面が表示されます。

各項目を次のように設定します。

【受信用メールサーバ】

・・・登録ご案内記載の受信メールサーバ (POP3)
(ここでは例として「m5.kcn.ne.jp」としてあります)

【ユーザ名】・・・登録ご案内記載のPOP3アカウント

【パスワード】・・・パスワード(「●」で表示されます)

設定したら、【続ける】をクリックします。



項目4で設定した内容でサーバに問い合わせを行います(「POPサーバ」m5.kcn.ne.jpへの接続を確認中…」と表示されます)。



「▲POPサーバ”m5.kcn.ne.jp”にログインできませんでした。……」等と表示された場合、設定内容に間違いがあるかもしれませんので、設定項目を再度確認して下さい。



5.

『送信用メールサーバ』の画面が表示されます。

各項目を次のように設定します。

【送信用メールサーバ】

…登録ご案内記載の送信メールサーバ(SMTP)
(ここでは例として「m5.kcn.ne.jp」としてあります)

【認証を使用】…チェックしない

【ユーザ名】…入力しない

【パスワード】…入力しない

設定したら、【続ける】をクリックします。



6.

『アカウントの概要』の画面が表示されます。

設定した内容が表示されます。

【続ける】をクリックします。



7.

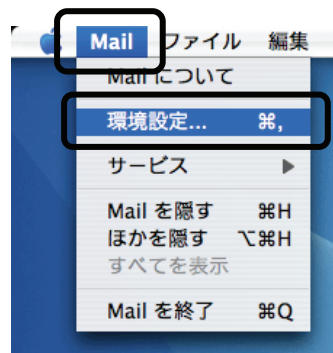
『設定結果』の画面が表示されます。

【終了】をクリックします。



8.

【Mail】-【環境設定...】を選択します。



9.

表示される画面で【アカウント】を選択し、【詳細】をクリックします。

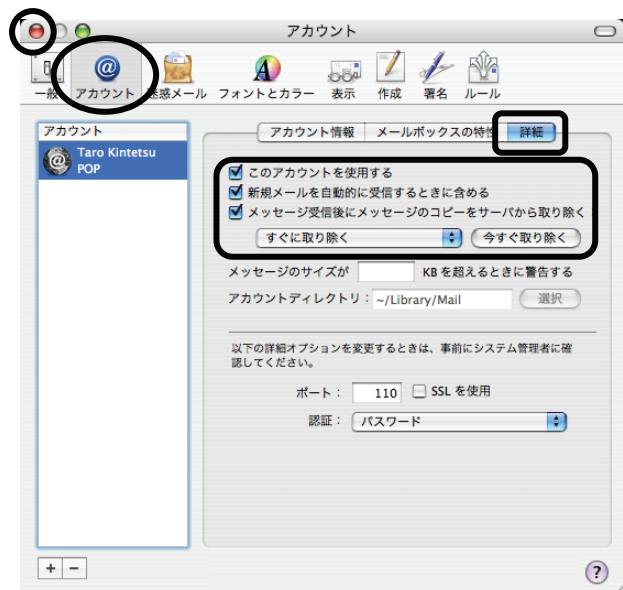
次の設定項目を設定します。

【このアカウントを使用する】...チェックする
【新規メールを自動的に受信するときに含める】
...チェックする

【メッセージ受信後にメッセージのコピーをサーバから取り除く】...すぐに取り除く

※残す設定にしているとサーバに大量のメールが残り、受信できなくなる場合があります。できるだけ、すぐに取り除くを選択して下さい。

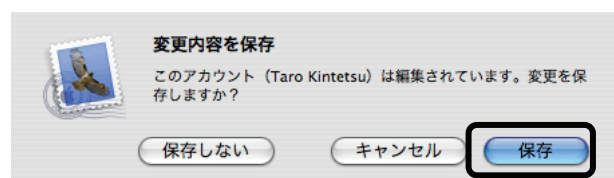
設定しましたら、左上の●(クローズボタン)をクリックして下さい。



10.

『変更内容を保存』の画面が表示されます。

【保存】をクリックします。



以上で「Mail2(Mac OS 10.4) 初めて起動した場合」は終了です。

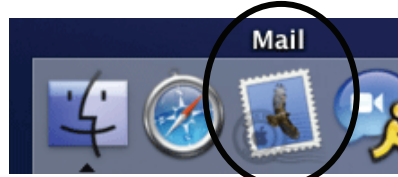
Mail2(Mac OS 10.4) アカountの追加方法

メールソフトの設定でアカウントの追加を行ってもKCNで契約しているメールアドレスの追加は行えません。
アカウントの追加は複数のメールアドレスをお持ちの場合に行ってください。

1.

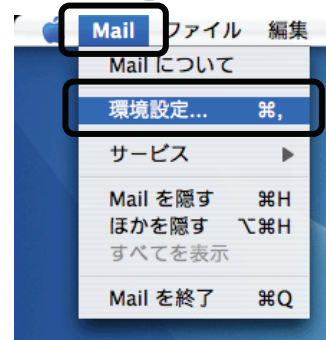
DockからMailを起動します。

Dockに「Mail」がない場合は、「アプリケーション」フォルダ(または「Application」フォルダ)から「Mail」を起動します。



2.

【Mail】-【環境設定...】を選択します。



3.

表示される画面で【アカウント】を選択し、【+】をクリックします。



4.

『一般情報』の画面が表示されます。

各項目を次のように設定します。

【アカウントの種類】・・・POP

【アカウントの説明】・・・アカウント設定の任意の名前
(ここでは例として「Jiro Kintetsu」としてあります)

【氏名】・・・お客様のお名前やニックネーム
(ここでは例として「Jiro Kintetsu」としてあります)

【メールアドレス】

・・・登録ご案内記載のメールアドレス
(変更している場合はそのメールアドレス)
(ここでは例として「XXXXX@m5.kcn.ne.jp」としてあります)

設定したら、【続ける】をクリックします。



5.

『受信用メールサーバ』の画面が表示されます。

各項目を次のように設定します。

【受信用メールサーバ】

…登録ご案内記載の受信メールサーバ(POP3)
(ここでは例として「m5.kcn.ne.jp」としてあります)

【ユーザ名】…登録ご案内記載のPOP3アカウント

【パスワード】…パスワード(「●」で表示されます)

設定しましたら、【続ける】をクリックします。

「POPサーバ”m5.kcn.ne.jp”への接続を確認中…」と表示され、サーバへの問い合わせが成功した場合、項目6の画面に変わります。



6.

『送信用メールサーバ』の画面が表示されます。

各項目を次のように設定します。

【送信用メールサーバ】

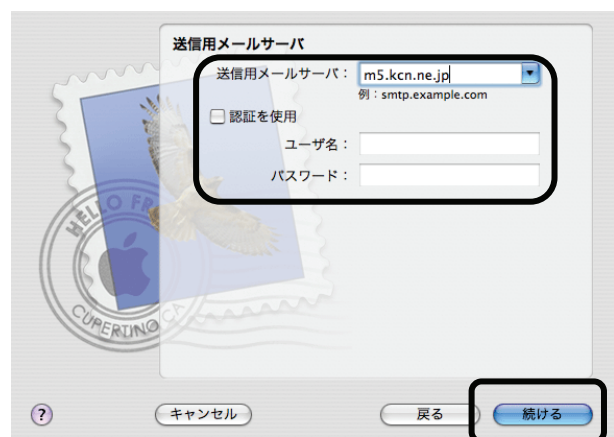
…登録ご案内記載の送信メールサーバ(SMTP)
(ここでは例として「m5.kcn.ne.jp」としてあります)

【認証を使用】…チェックしない

【ユーザ名】…入力しない

【パスワード】…入力しない

設定しましたら、【続ける】をクリックします。



7.

『アカウントの概要』の画面が表示されます。

設定した内容が表示されます。

【続ける】をクリックします。



8.

『設定結果』の画面が表示されます。

【終了】をクリックします。

※更にアカウントの追加を行う場合は【別のアカウントを作成】をクリックします。



9.

表示される画面で【アカウント】を選択し、【詳細】をクリックします。

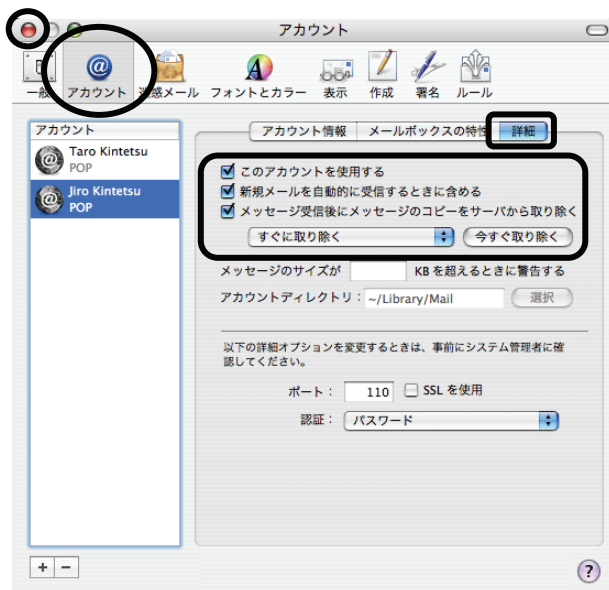
次の設定項目を設定します。

【このアカウントを使用する】…チェックする
【新規メールを自動的に受信するときに含める】
…チェックする

【メッセージ受信後にメッセージのコピーをサーバから取り除く】…すぐに取り除く

※残す設定にしているとサーバに大量のメールが残り、受信できなくなる場合があります。できるだけ、「すぐに取り除く」を選択して下さい。

設定しましたら、左上の●(クローズボタン)をクリックして下さい。



10.

『変更内容を保存』の画面が表示されます。

【保存】をクリックします。

以上で「Mail2(Mac OS 10.4) アカウントの追加方法」は終了です。



Mail1.3(Mac OS 10.3) 初めて起動した場合

1.

DockからMailを起動します。

Dockに「Mail」がない場合は、「アプリケーション」フォルダ(または「Application」フォルダ)から「Mail」を起動します。



2.

初めて起動した場合、『ようこそMailへ』の画面が表示されます。

各項目を次のように設定します。

【氏名】・・・お客様のお名前やニックネーム
(ここでは例として「近鉄 太郎」としてあります)

【メールアドレス】

- ・・・登録ご案内記載のメールアドレス
(変更している場合はそのメールアドレス)
(ここでは例として「#####@m5.kcn.ne.jp」としてあります)

【受信用メールサーバ】

- ・・・登録ご案内記載の受信メールサーバ(POP3)
(ここでは例として「m5.kcn.ne.jp」としてあります)

【メールサーバの種類】・・・POP

【ユーザ名】・・・登録ご案内記載のPOP3アカウント

【パスワード】・・・パスワード(「●」で表示されます)

【送信用メールサーバ】

- ・・・登録ご案内記載の送信メールサーバ(SMTP)
(ここでは例として「m5.kcn.ne.jp」としてあります)



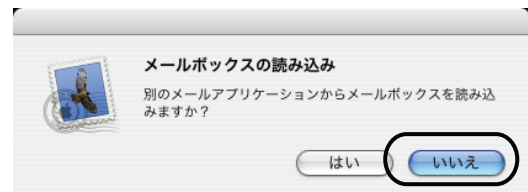
設定したら、【OK】をクリックします。

確認のため自動的にインターネット接続を行います。「接続に失敗しました」というメッセージが表示される場合、設定内容の間違い、インターネット接続に失敗している等が考えられます。

3.

初めて起動した場合、『メールボックスの読み込み』の画面が表示されます。

【いいえ】をクリックします。

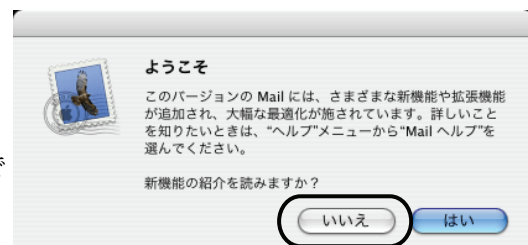


4.

初めて起動した場合、『ようこそ』の画面が表示されます。

【いいえ】をクリックします。

以上で「Mail1.3(Mac OS 10.3) 初めて起動した場合」は終了です。



Mail1.3(Mac OS 10.3) アカウントの追加方法

メールソフトの設定でアカウントの追加を行ってもKCNで契約しているメールアドレスの追加は行えません。
アカウントの追加は複数のメールアドレスをお持ちの場合に行ってください。

1.

DockからMailを起動します。



2.

【Mail】-【環境設定...】を選択します。



3.

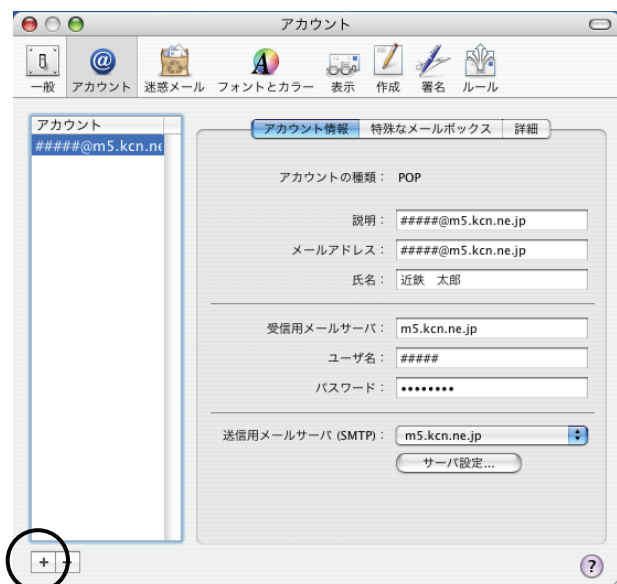
表示される画面で【アカウント】をクリックします。



4.

『アカウント』の画面が表示されます。

【+】をクリックします。



5.

アカウント欄に1行増えていることを確認し、次の項目を設定します。

【アカウントの種類】・・・POP

【説明】・・・任意

【メールアドレス】・・・登録ご案内記載のメールアドレス
(変更している場合はそのメールアドレス)
(ここでは例として「XXXXXX@m5.kcn.ne.jp」としてあります)

【氏名】・・・お客様のお名前やニックネームを入力
(ここでは例として「近鉄 次郎」としてあります)

【受信用メールサーバ】

・・・登録ご案内記載の受信用メールサーバ名
(ここでは例として「m5.kcn.ne.jp」としてあります)

【ユーザー名】・・・登録ご案内記載の
POP3アカウント

【パスワード】・・・パスワード(「●」で表示されます)

【送信用メールサーバ(SMTP)]・・・受信用メールサーバと同じもの

設定したら左上の●(クローズボタン)をクリックします。

以上で「Mail1.3(Mac OS 10.3) アカウントの追加方法」は終了です。

